



文部科学大臣杯争奪
第34回日整全国
少年柔道大会

文部科学大臣杯争奪
第15回日整全国
少年柔道「形」競技会

厚生労働大臣旗争奪
第44回日整全国柔道大会

第6回全国柔道整復師
高段者大会

会場
講道館

令和7年

11/16

日曜日

午前7時30分開場
午前8時30分開始



ライブ配信決定!

Youtubeにて『日整全国少年柔道大会』と『日整全国少年柔道「形」競技会』の動画を全試合LIVE配信します!
詳細は下記URLをご確認ください。
<https://www.shadan-nissei.or.jp/services/judo/>



主催 公益社団法人日本柔道整復師会

後援 スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社

協賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合

主管 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会

柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限らない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

1. 柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
2. 日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
3. 相互に尊敬と協力に努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
4. 学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。
5. 業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

昭和62年 6 月14日制定



ご挨拶

公益社団法人 日本柔道整復師会
会 長 長 尾 淳 彦

このたび、「文部科学大臣杯争奪第34回日整全国少年柔道大会」「第15回日整全国少年柔道『形』競技会」「第6回全国柔道整復師高段者大会」に加え、これまで開催を見送っておりました日本柔道整復師会の会員代表選手による「第44回日整全国柔道大会」が復活開催の運びとなりました。

これらの大会を主催できますこと、そして無事に開催の日を迎えられましたことを、心より深く感謝申し上げます。

全国各地から多くの少年少女、ならびに柔道整復師の皆様が集い、柔道の聖地・講道館において競技に臨まれることは、誠に意義深いことです。

柔道は、日本古来の柔術を基に嘉納治五郎師範が体系化した、日本を代表する武道です。その精神である「精力善用」「自他共栄」は、日本文化の根幹をなす教えであり、私たち柔道整復師の理念にも通じています。

本大会は、未来を担う少年少女が、講道館の大道場という特別な舞台で挑戦する貴重な機会です。

この経験を通じて、選手の皆様には柔道の奥深さと魅力を感じていただき、互いに尊重し合う心を育んでほしいと願っております。

また、成長期にある小学生が勝つことだけに偏ることなく、柔道の精神を理解し、安全に柔道を学べるよう、私たち大人が温かく見守り支えていくことが大切です。

選手の皆様が競技を楽しみながら健やかに成長されますよう、関係者の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本大会の開催にあたりご後援を賜りましたスポーツ庁、厚生労働省、東京都、講道館、全日本柔道連盟、東京都柔道連盟、産経新聞社、ならびにご協賛をいただいた全国柔道整復学校協会、柔道整復研修試験財団、日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合、そして大会の企画・運営にご尽力いただいたすべての関係者の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。



祝 辞

厚生労働大臣 上 野 賢一郎

本日、第34回日整全国少年柔道大会、第15回日整全国少年柔道「形」競技会、そして第44回日整全国柔道大会が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

本大会に出場される選手の皆様におかれましては、他の選手との交流を通じて、競技生活が豊かなものになることをご期待申し上げるとともに、日頃積み重ねてきた練習の成果を十分に発揮し、輝ける場になることを祈念いたします。

そして、本大会を主催する公益社団法人日本柔道整復師会におかれましては、昭和28年の創立以来、柔道整復の進歩・発展と柔道整復師の資質向上にご尽力され、国民の健康の維持・増進に大きく貢献してこられました。長尾会長をはじめ、これまでの貴会の皆様のご尽力とご貢献に対し、深く敬意を表します。

我が国は、これまでにない少子・高齢社会を迎えており、国民が安心でき、生き甲斐を持って暮らせる豊かな社会を築き上げることが重要な課題となっています。また、近年、国民の健康に対する関心が高まるとともに、健康サービスへの需要は多様化してきています。

このような情勢のなか、柔道整復師には、今後も国民の期待に応じた良質な施術を行うため、さらなる技術の向上に励み、安全で安心な施術を提供していくことが求められています。

柔道整復師の皆様方が、研鑽に努め、これまで以上にその真価を発揮されていくことをご期待申し上げるとともに、日本古来の武道である柔道を通じて、少年少女の健全な心身の育成及び柔道整復の進歩・発展に努められることを祈念しております。

最後になりますが、貴会のますますのご発展とお集まりの皆様方のご健勝・ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

文部科学大臣 松 本 洋 平

文部科学大臣杯争奪第34回日整全国少年柔道大会及び第15回日整全国少年柔道「形」競技会が、全国から多数の参加者を得て開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

全国各地の代表として、晴れてこの大会へと出場される選手の皆さん、誠におめでとうございます。皆さんがこれまで積み重ねてこられた努力に対し、深く敬意を表します。

柔道をはじめとする武道は、礼節を重んじる態度を養うなど、豊かな人間形成に資するものであり、世界に誇る我が国固有の文化です。本大会に出場される皆さんが、真摯に柔道に取り組まれていることは、我が国のスポーツ振興や青少年の健全な育成に大きく資するものであり、大変意義深いものです。

日頃の鍛錬の中で仲間とともに切磋琢磨し、稽古を積み重ねてきたことと思います。その成果を存分に発揮するとともに、これまで支えてくれた保護者や指導者、仲間への感謝の気持ちを忘れず、正々堂々と競技に挑むことを期待しています。そして、本大会を通して、全国から集った柔道を愛する仲間たちとの交流の輪を広げてください。

本大会での経験が皆さんの人生に大きく資するものとなることを願っています。

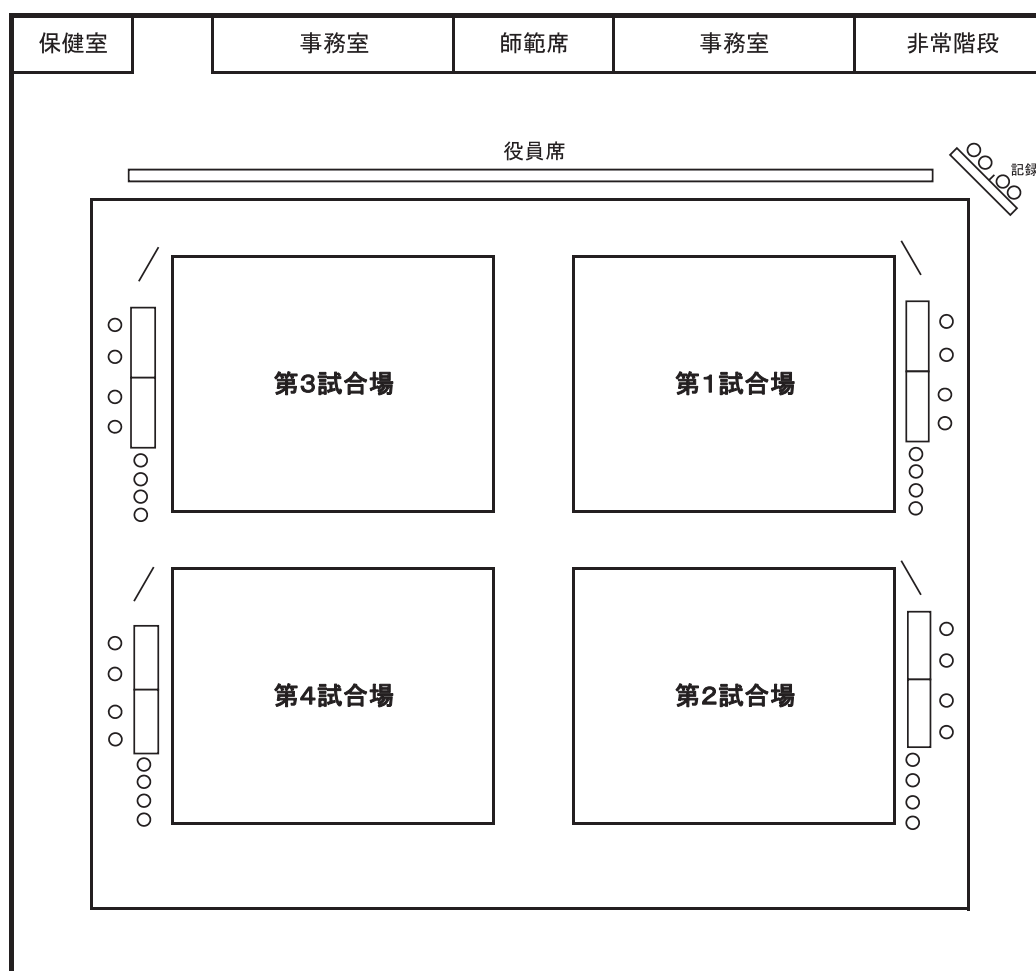
結びに、本大会の開催に御尽力されました公益社団法人日本柔道整復師会をはじめ、大会の関係の皆様方に心から敬意を表しますとともに、本大会の御成功を祈念し、お祝いの言葉といたします。

日 整 全 国 少 年 柔 道 大 会
 日 整 全 国 少 年 柔 道 「 形 」 競 技 会
 日 整 全 国 柔 道 大 会
 全 国 柔 道 整 復 師 高 段 者 大 会

次 第

- 1 開会
- 1 少年柔道大会
- 1 高段者大会
- 1 少年柔道「形」競技会
- 1 日整全国柔道大会
- 1 閉会

7階 大道場 会場図



第34回日 整 全 国 少 年 柔 道 大 会
 第15回日整全国少年柔道「形」競技会
 第44回日 整 全 国 柔 道 大 会
 第 6 回 全 国 柔 道 整 復 師 高 段 者 大 会

タイムスケジュール

[7 階 大 道 場]

	7:30	開場			
	8:00	審判・監督会議（少年柔道）			
	8:30	開会（準備が整い次第）			
【柔道 1 回戦】	9:00	1-1	2-1	3-1	4-1
	9:15	1-2	2-2	3-2	4-2
	9:30	1-3	2-3	3-3	4-3
	9:45	1-4	2-4	3-4	4-4
	10:00	予備			
【柔道 2 回戦】	10:10	1-5	2-5	3-5	4-5
	10:00	全国柔道整復師高段者大会 5階道場 10:00～12:00			
	10:25	1-6	2-6	3-6	4-6
	10:40	1-7	2-7	3-7	4-7
	10:55	1-8	2-8	3-8	4-8
	11:10	予備			
【柔道 3 回戦】	11:20	1-9	2-9	3-9	4-9
	11:35	1-10	2-10	3-10	4-10
	11:50	予備			
【柔道準々決勝】	12:00	1-11	2-11	3-11	4-11
	12:15	予備			
【柔道準決勝】	12:25	1-12		3-12	
	12:40	予備			
【柔道決勝】	12:50	1-13			
	13:20	日整全国柔道大会 5階道場 13:20～15:40			
	13:20	監督会議（少年形）			
【形予選】	13:30	1 チーム目			
	13:36	2 チーム目			
	13:42	3 チーム目			
	13:48	4 チーム目			
	13:54	5 チーム目			
	14:00	6 チーム目			
	14:06	7 チーム目			
	14:12	8 チーム目			
	14:18	9 チーム目			
	14:24	10 チーム目			
	14:30	11 チーム目			
	14:36	12 チーム目			
	14:42	清掃（集計）			
【形決勝】	15:00	1 チーム目			
	15:06	2 チーム目			
	15:12	3 チーム目			
	15:18	4 チーム目			
	15:24	5 チーム目			
	15:30	6 チーム目			
	15:36	7 チーム目			
	15:42	8 チーム目			
	15:48	清掃（集計）			
	16:00	閉会			

※進行状況によりスケジュールが前後する場合があります。

大会役員

(敬称略・順不同)

大会名誉会長	上村 春樹	中村 真一	
大会顧問	鳥海 又五郎 市毛 繁実 伊藤 述史	池 誠二郎 工藤 鉄男	谷口 和彦 松岡 保
大会相談役	反町 健二郎 森川 伸治	山口 綱孝	萩原 正和
大会会長	長尾 淳彦		
大会副会長	竹藤 敏夫	山崎 邦生	
大会参与	川口 貴弘 徳山 健司 大河原 晃 細谷 吉隆 瀧澤 一裕 宮下 治由	齋藤 武久 櫻田 裕 橋口 均 金子 益美 高山 訓正	藤川 和秀 塩川 哲也 上田 篤 鈴木 努 佐藤 公司

大韓民国柔道連盟杯

日本柔道整復師会は、大韓武道学会などで毎年発表し、柔道整復術並びに柔道を通じて友好関係を構築してきました。その友好の証として大韓民国柔道連盟会長 金正幸龍仁大学総長より日整全国少年柔道大会と日整全国柔道大会に対して大韓民国柔道連盟杯を平成11年に寄贈していただきました。

モンゴル国友好杯

日本柔道整復師会は、外務省の日本NGO支援無償資金協力「日本伝統治療(柔道整復術)普及事業」において、モンゴル国での医師卒後研修による人材育成に協力しておりますが、その協力の証としてモンゴル国より日整全国少年柔道大会と日整全国柔道大会にモンゴル国友好杯を寄贈していただきました。

大会参与

(敬称略・順不同)

林近久	保島池田	野島田	藤崎	湯藤	部原	川村	澤本	坂川	藤川	美藤	佐谷	川内	守原	川井	井岡	代村	藤井	水川	村澤	元田	本田	野野	田屋	原辺	橋畑
久小鶴	室工	宮三	佐阿	藤及	木芦	櫻大	荒齊	石宇	内藁	市池	箱江	市宇	倉片	田中	大櫻	清藤	田原	秋磯	山笹	荻荻	町土	笠渡	高池		
博聖司	二久康	孝讓	謙一	勉明	磨德	也夫	正悦	典一行	博彦	章之	夫明	建肇	治二	夫昭	昭弘	彦進	清祐	幸男	彦裕	重之	司夫	夫民	夫作		
紀忠直	良浩	晴重	金秀	清卓	和長	鋼勝	敏昌	良和	善廣	志義	農	洋祥	富重	忠一	研利	和光	和義	尚文	則一	政啓					
久雄彦	一生樹	郎男	巧二	弘一	朗一	見吾	利治	美重	夫樹	彦寛	二一	昇子	和一人	廣好	宏胤	尚秀	公雄	智夫	明之	治厚	久男	司二	男雄		
和光彰	浩道	秀満	三高	裕隆	吉次	健義	彰治	正正	政一	秀易	剛啓	理	くみ	修宏	義喜	宣雅	廣寿	松富	久富	良素	隆榮	英光			
本村崎	木田	谷田	川澤	本野	田木	留本	川出	室村	山邊	邊井	都部	本内	本本	村宮	村山	内川	村部	山下	木山	山下	森下	場田	村崎		
岡木杉	高英	和苺	江小	田宮	牧室	鈴徳	梅齋	井大	西向	渡渡	藤宇	渡橋	牧樽	蓮西	高野	丸池	竹市	北阿	丸岩	柏内	村宮	大木	稻井	吉高	
森河林	二西	嶋佐	砂八	岩上	白石	下森	中田	河柳	夫大	竹松	石伊	中尾	杉鹿	大橋	片中	杉前	林中	梶米	前伊	寺布	川金	長橋	牛池	今玉	
田合	谷川	谷木	子木	澤杉	井田	山川	村中	合田	馬石	内田	川藤	田藤	江野	橋本	田江	尾田	村谷	田羽	藤本	施口	光川	本島	本村	山	
満優輝	彦孝	清盛	一秋	治寿	二明	太治	太彦	宏三	治康	康弘	郎人	司邦	郎郎	一幸	司信	司一	史弘	登伸	平仁	弥朝	夫和	利等	夫弘	彦治	
豐剛典	西隆	通勇	一康	雅伸	俊修	松喜	久	吉益	宣喜	代英	拓道	好佳	敏利	裕敏	啓英	博公	和欽	正靖	寛明	庸明	智晋				
徹昌	相善	高立	順八	芳憲	康澄	昌尚	健弘	正義	裕法	健武	洋泰	春裕	哲平	八	鉄洋	和博	弘敬	恵一	昌一	開清	博真	正			
則章	徳治	明周	久勉	平照	隆嗣	之男	幸良	司幸	樹秀	誠司	司隆	介史	一輔	喜徹	二夫	郎茂	男一	信明	道二	郎博	隆真	孝生	治明	二人	
野田野	田下	松本	田矢	本原	谷崎	原本	藤崎	藤岡	本藤	崎藤	岡本	原本	橋邊	川下	川本	木崎	宮松	川山	東田	藤崎	野永	田柳	本内	元須	
車岸平	黒森	小塚	上大	岩萩	菱塚	藤山	近山	加長	藤石	松高	河大	日小	宮茂	山西	重小	久安	清加	江平	富太	小杉	山山	奈内	園長	國	

(帰一精鍊賞受賞者・帰一功労賞受賞者・代議員)

第34回日整全国少年柔道大会
第15回日整全国少年柔道「形」競技会
第44回日整全国柔道大会
第6回全国柔道整復師高段者大会

審判員名簿

(敬称略・順不同)

審判長 鮫 島 元 成

審判部 岩 澤 勇 治

氏 名	出場地区	氏 名	出場地区
久 保 忠 之	北 海 道	藤 崎 満	千 葉 県
後 藤 智栄美	東 北	車 耕 一	神 奈 川 県
清 水 泰 平	関 東	渡 邊 秀 樹	山 梨 県
仁 平 正 洋	東 京	和 田 雅 史	東 京 都
古 谷 富 治	北 信 越	原 豊	東 京 都
相 羽 秀 昭	東 海	木目沢 哲 哉	東 京 都
畑 純 平	大 阪	道 場 良 久	講 道 館
坊 晃	近 畿	大 島 修 次	講 道 館
牧 野 貴 仁	中 国	南 保 徳 双	講 道 館
沖 秀 和	四 国	山 本 三四郎	講 道 館
佐間田 仁	茨 城 県	下 山 陽 邦	講 道 館
寺 内 秀 夫	栃 木 県	桐 生 習 作	講 道 館
嶋 村 和 彦	群 馬 県	内 海 まゆみ	講 道 館
茂 木 恒	埼 玉 県	鮫 島 康 太	講 道 館

柔道審判担当表

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
清 水 泰 平	久 保 忠 之	後 藤 智栄美	古 谷 富 治
仁 平 正 洋	相 羽 秀 昭	牧 野 貴 仁	畑 純 平
坊 晃	沖 秀 和	佐間田 仁	嶋 村 和 彦
寺 内 秀 夫	藤 崎 満	原 豊	茂 木 恒
和 田 雅 史	車 耕 一	木目沢 哲 哉	渡 邊 秀 樹
道 場 良 久	大 島 修 次	南 保 徳 双	山 本 三四郎
鮫 島 康 太	内 海 まゆみ	桐 生 習 作	下 山 陽 邦

形審査担当表

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
道 場 良 久	南 保 徳 双	大 島 修 次	山 本 三四郎
桐 生 習 作	下 山 陽 邦	鮫 島 康 太	内 海 まゆみ

柔道試合場担当主任

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
小 野 博 道	畑 武 彦	増 田 泉	竹 津 正 純

第34回日整全国少年柔道大会
第15回日整全国少年柔道「形」競技会
第44回日整全国柔道大会
第6回全国柔道整復師高段者大会

〈敬称略・順不同〉◎責任者 ○主任

大会委員長	櫻田 裕 (宮城県)			
大会副委員長	鈴木 努 (静岡県)			
大会委員	箱守志農夫 (茨城県)	田代 富夫 (栃木県)	原澤 研祐 (群馬県)	
	大河原 晃 (埼玉県)	細谷 吉隆 (千葉県)	齋藤 武久 (神奈川県)	
	井出 正治 (山梨県)	瀧澤 一裕 (東京都)		
審判長・形審査員長	鮫島 元成			
大会顧問医	市毛 繁実			
優秀選手・フェアプレー賞選考委員				
委員長	◎箱守志農夫 (茨城県)			
委員	田代 富夫 (栃木県)	原澤 研祐 (群馬県)	細谷 吉隆 (千葉県)	
	井出 正治 (山梨県)			
事業部	◎櫻田 裕 (宮城県)	○鈴木 努 (静岡県)	○荻野 義之 (埼玉県)	
	○二ツ谷剛彦 (石川県)	○岩澤 勇治 (静岡県)		
放送係	○針谷 泰介 (東京都)	有馬 宏昌 (東京都)		
経理係	◎齋藤 武久 (神奈川県)			
競技部 (式典係、5階試合会場係含む)	○篠 弘樹 (東京都)	樽本 修和 (東京都)	山崎 臣樹 (東京都)	
	徳永 正人 (東京都)	篠原 航介 (東京都)	大木 正浩 (東京都)	
	蓮本 宏一 (東京都)	小林 弘和 (東京都)	松田 卓也 (東京都)	
	金内 一 (東京都)	野澤 久典 (東京都)	山本 裕加 (東京都)	
	福田 翔 (東京有明医療大学) 学生			
第1試合場	○小野 博道 (神奈川県)			
第2試合場	○畑 武彦 (東京都)			
第3試合場	○増田 泉 (埼玉県)			
第4試合場	○竹津 正純 (埼玉県)			
救護係	市毛 雅之 (東京都)	塩見 幸平 (東京都)		
審判部	◎岩澤 勇治 (静岡県)			
広報部	◎塩川 哲也 (福岡県)			
記録係	○瀧澤 一裕 (東京都)	福井 勝美 (香川県)		
写真・動画係	◎宇都 啓二 (東京都)	藤井 剛寛 (東京都)	松本 宗三 (東京都)	
	松本祐一郎 (東京都)	太田 聡 (東京都)	橋爪新太郎 (東京都)	
	神田 大輔 (東京都)			
受付係1階	○渡部 理一 (東京都)			
4階	○池畑 啓作 (千葉県)			
7階	○荻野 義之 (埼玉県)			

文部科学大臣杯争奪

第34回日整全国少年柔道大会実施要項

- 1.日 時 令和7年11月16日（日） 午前7時30分開場
午前8時30分開会
- 2.会 場 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場（7階）
電 話 03-3818-4171
- 3.趣 旨 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦ならびに柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
- 4.主 催 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 F A X 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
- 5.後 援 スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
- 6.協 賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合
- 7.主 管 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会
- 8.参加資格 各都道府県より1チーム ただし、開催地は2チームの計48チーム。
（監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。）
- 9.選 手 団
- (1)構 成 監督1名（日整会員に限らない）、選手5名
 - (2)選手選考方法 自由とする。
 - (3)選 手 内 容 小学4年生1名
小学5年生2名
小学6年生2名 計5名
 - (4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。該当学年に欠員の場合は下位学年で補う。ただし、3年生以下は参加を認めない。
 - (5)学年順・軽量から順番に先鋒より配列のこと。
 - (6)補欠は認めない。
 - (7)選手変更受付期限は11/13（木）正午までとする。選手変更する場合は、変更受付期限までに、日整あて「変更届」および「承認書」をご提出のこと。
- 日整メールアドレス jigyo@shadan-nissei.or.jp
日整FAX 03-3822-2475
- 10.試 合
- (1)団体トーナメント方式とする。
 - (2)「国際柔道連盟試合審判規定」、「少年大会特別規定」による。
 - (3)勝敗の決定方法は「一本」「技あり」「僅差」*の3種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
*「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり）がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば「引き分け」とする。
（「指導」数によって勝敗が決する例＝0対2）
（「指導」数に差が出て引き分けになる例＝0対1、1対2）
 - (4)本大会では十分な試合場の広さが確保できないため、選手の体が、床・机・椅子・掲示版等に触れた場合は、「待て」をかけるものとする。

- (5)試合時間は2分間とする。
- (6)同点の場合は、内容によって勝敗を決する。
内容も同じ場合は、任意選手による代表戦（2分間、ゴールデンスコアの方式をとらない）を1回行い必ず勝敗を決する。
- (7)本大会では直接「反則負け」となった場合は、その後の一連の試合には出場できない。
- (8)試合は3審制で行う。
- (9)不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。
- 審判員、監督会議は大会当日行う。

11.会 議
12.表 彰

- (1)優勝チームには文部科学大臣賞状並びに文部科学大臣杯を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。
- (2)優勝・準優勝・第三位（2チーム）を表彰し、第五位入賞チーム（4チーム）は、敢闘賞を授与する。
- (3)優秀選手5名を表彰する。
- (4)試合マナーの優良なるチームにフェアプレー賞を授与する。（4チーム）
- (5)出場チーム全員に参加賞を授与する。

13.申 し 込 み

- (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
- (2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。
- (3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常（試合の出場に支障）がないことを確認しておくこと。
- (4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。（17.集合写真 参照）
- (5)申し込み締切日は8月末日必着とする。（申込書はエクセルファイル、原本どちらも必要）

※申込書Excelファイルのデータ提出：jigyo@shadan-nissei.or.jp（日本柔道整復師会 事業部宛）

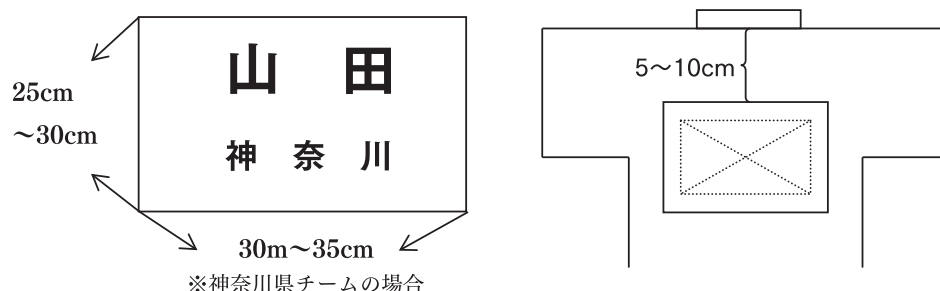
14.交 通 費

選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄JR駅より東京都区内までの往復普通運賃および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。

15.宿 泊
16.柔道衣・ゼッケン

宿泊費は各都道府県チームの負担とする。

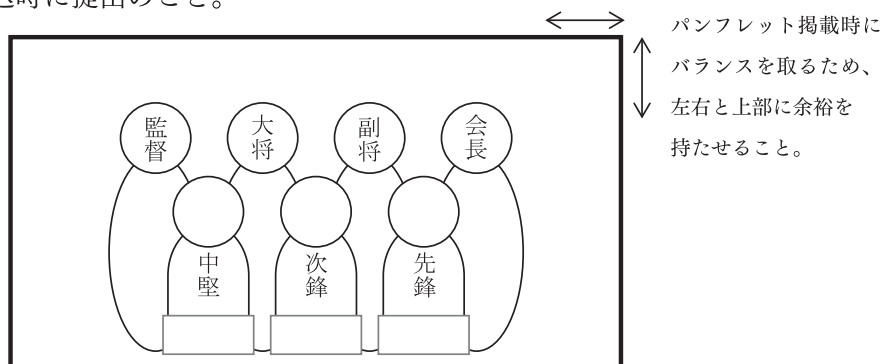
柔道衣の色は無地・白色とする（ラインの入った練習用の柔道衣は不可）。また、出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



- (1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
- (2)サイズは縦25～30 cm、横30～35cm。
- (3)苗字(姓)は上側2/3、所属の都道府県名は下側1/3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から5～10 cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

17.集合写真

申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から、後列立位：監督、大将、副将、都道府県会長、
前列正座：中堅、次鋒、先鋒 の順。（膝から上を撮影）
- (3)3MB以上のJPG データで提出のこと。

18.特記事項

- (1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」および「脳震盪対応について」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達（別添参照）を適用する。
なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書（脳震盪対応について）」を提出のこと。
- (2)皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

19.その他

- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)試合当日は健康保険証または資格確認書のコピーを持参すること。
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会または在 schools 校長等の承認および許可が必要となる場合があるので、遺漏のないようにすること。
- (6)審判員および委員係員など当会業務として本大会に招聘された者は、本会規定に基づく役員に準ずる者（本会が役員に準ずる者として招聘した者）としての鉄道賃の額を支給する。

20.個人情報、肖像権の取り扱いについて

- 参加申込用紙に記載された個人情報は、参加申込用紙の提出により、下記取り扱いについての承諾をしたものとする。
- (1)大会中に撮影された写真、動画が大会プログラム、大会ホームページ等に掲載される場合や柔道の普及活動に使用される場合がある。
 - (2)報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。
 - (3)提出された個人情報については、上記目的以外に使用しない。

試合場におけるコーチの振る舞いについて

平成24年4月1日
公益財団法人全日本柔道連盟

コーチの役割

1. コーチは、選手への様々な状況における指示、戦術的なアドバイス、怪我の対応など、選手とのコミュニケーションを取ることを目的とする。
2. コーチは、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

コーチの場所

1. 原則として各試合場の正面と反対側、あるいは試合場の横側に、コーチ1名のみ入ることが許され、用意された椅子に着席しなければならない。
2. 伝統的にコーチを認めていない大会（全日本選手権大会など）においては、主催者の判断による。

コーチの言動

1. 試合が止まっている間（「待て」から「始め」の間）のみ、選手に対して指示を与えることができる。試合続行中は、選手に対して指示を与えることが許されない。
2. 次の行為を禁止する。
 - (ア) 試合が続行している最中に指示を出すこと。また、試合中に立ち上がること。
 - (イ) 審判員の判定に対し、コメントや批判、或いは訂正を要求すること。
 - (ウ) 対戦相手、審判員、役員、一般客、および自分自身の選手を侮辱するような行為
 - (エ) 広告看板や器具に触ったり、殴ったり、蹴ったりすること。
 - (オ) その他、柔道精神に反する行為
3. 原則として、コーチは審判員に準じた服装とし、IDカードを付けるものとする。

罰 則

上記に違反した場合は、下記による処分を科するものとする。

1. 1回目は、審判員が合議の上、口頭による注意をする。
2. 1回目の注意で改善されない場合は、審判員が大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとにその試合が終了するまで試合場フロアの外へ退去させる。但し、試合はその後も続行するものとする。
3. 次の試合からは、またコーチ席に座ることができるが、その後も改善が見られない場合は、その大会期間を通して試合場フロアへの入場を禁止する場合もある。

脳震盪対応について

ジュニア（20歳未満）以下の大会要項に下記条項に追加する。

選手および指導者は下記事項を遵守すること。

1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け、出場の許可を得ること。
2. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
3. 練習再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

第34回日整全国少年柔道大会 出場者一覧

北 海 道								青 森 県							
															
監 督				傳法谷 雅 紀				監 督				工 藤 渉			
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	菅 野 武 藏	6	163	72	H25.4.6	男	大将	工 藤 慈	6	153	58	H25.11.11	男		
副将	沼 田 大 吾	6	153	51	H26.1.7	男	副将	一 戸 暖 星	6	160	53	H25.7.4	男		
中堅	浜 辺 悠 月	5	151	63	H26.8.23	男	中堅	小 椋 勝 斗	5	157	69	H26.4.2	男		
次鋒	前 田 大 成	5	143	62	H26.9.30	男	次鋒	西 山 琉 一 翔	5	152	50	H26.9.30	男		
先鋒	佐々木 漣 翔	4	144	58	H27.8.20	男	先鋒	渋 谷 斗 真	4	148	52	H27.4.10	男		
岩 手 県								宮 城 県							
															
監 督				久 松 尚 也				監 督				木 村 孝 哉			
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	切 金 陽 翔	6	149	61	H25.7.9	男	大将	近 藤 紗 季	6	157	53	H25.11.2	女		
副将	中 崎 唯一 流	6	154	52	H25.7.6	男	副将	木 村 德 真	6	158	47	H25.5.21	男		
中堅	青 松 泰 市	5	156	79	H26.6.30	男	中堅	森 田 圭	5	145	60	H26.10.26	男		
次鋒	田名部 獅 恩	5	140	41	H26.4.16	男	次鋒	山 口 璃 子	5	149	56	H26.10.16	女		
先鋒	田名部 鳳 雅	4	139	56	H27.7.24	男	先鋒	木 村 清 哉	4	132	32	H28.2.2	男		
秋 田 県								山 形 県							
															
監 督				石 戸 信 吾				監 督				武 田 吉 和			
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	保 坂 泰 嬉	6	160	90	H25.7.13	男	大将	石 川 雪 花	6	155	52	H26.3.1	女		
副将	羽 場 響 仁	6	166	66	H25.5.8	男	副将	山 内 虎 之 介	6	150	51	H25.9.20	男		
中堅	佐 藤 羅 唯 利	5	157	56	H26.5.7	男	中堅	安 食 知 洋	5	156	70	H27.2.12	男		
次鋒	金 澤 千 鶴	5	151	45	H26.9.28	女	次鋒	阿 部 大 輝	5	158	62	H26.6.23	男		
先鋒	佐々木 陸 来	4	148	49	H27.5.22	男	先鋒	中 山 大 誠	4	141	45	H27.6.8	男		

福 島 県								茨 城 県							
															
監 督 青 柳 匡								監 督 雨 谷 紀 雄							
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大將	田 邊 真 聖	6	143	55	H25.12.16	男	大將	塩 浦 有 玖	6	161	83	H25.8.25	男		
副將	西 内 李桜那	6	145	45	H26.2.5	女	副將	青 木 琥太郎	6	167	67	H25.5.13	男		
中堅	佐 藤 空 詩	5	145	58	H26.9.9	女	中堅	大 野 未 悠	5	154	65	H26.8.9	女		
次鋒	宮 永 凌 成	5	143	42	H26.5.28	男	次鋒	青 木 泰 獅	5	141	42	H27.1.10	男		
先鋒	西 内 桜斗弥	4	146	77	H27.5.13	男	先鋒	相 沢 咲太郎	4	143	61	H27.5.12	男		
栃 木 県								群 馬 県							
															
監 督 倉 持 雅 之								監 督 渡 辺 良 行							
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大將	柏 崎 煌 大	6	144	47	H25.12.15	男	大將	関 口 悠	6	150	62	H25.6.16	男		
副將	望 月 幹 太	6	145	43	H25.11.18	男	副將	齋 藤 歩紀楓	6	152	43	H26.3.26	女		
中堅	山 田 茉 桜	5	160	58	H26.4.4	女	中堅	菅 蒼 空	5	148	75	H26.7.29	男		
次鋒	鹿 沼 将 龍	5	140	52	H26.5.6	男	次鋒	小 戸 塚 思 成	5	155	54	H26.4.28	男		
先鋒	甲 斐 穂 穂	4	134	31	H27.6.11	女	先鋒	岡 慎之助	4	153	43	H27.6.15	男		
埼 玉 県								千 葉 県							
															
監 督 飯 田 純 子								監 督 岡 野 高 義							
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大將	阿 部 太 恒	6	160	85	H25.4.24	男	大將	服 部 藍之丞	6	165	70	H25.12.31	男		
副將	岡 崎 花 梨	6	165	62	H25.4.4	女	副將	小 園 駿太郎	6	153	65	H25.5.19	男		
中堅	飯 田 知絵莉	5	150	60	H26.5.4	女	中堅	山 田 貫志郎	5	149	63	H26.4.8	男		
次鋒	篠 宮 瑠 良	5	147	51	H26.4.20	男	次鋒	小 川 裕 生	5	156	54	H26.6.16	男		
先鋒	牛 窪 蒼	4	138	46	H27.5.29	男	先鋒	野 尻 卓 見	4	134	52	H27.4.7	男		

神奈川県								山梨県							
															
監督 矢澤 正 司								監督 芦澤 尚 秀							
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大將	石 田 昊 士	6	160	76	H25.9.20	男	大將	長 沼 哲 生	6	168	80	H25.5.2	男		
副將	幸 地 一 毅	6	148	44	H26.3.10	男	副將	宮 下 奏 汰	6	150	55	H25.5.6	男		
中堅	末 吉 晃 希	5	154	80	H27.2.3	男	中堅	六 車 樹	5	146	70	H26.7.27	男		
次鋒	勝 海 花 南	5	160	60	H26.9.23	女	次鋒	村 上 一 心	5	160	63	H26.5.9	男		
先鋒	竹 島 大 智	4	138	58	H28.1.15	男	先鋒	小 林 昇	4	136	46	H28.3.5	男		
東京都 A								東京都 B							
															
監督 新堀 英 男								監督 田 代 学							
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大將	山 本 晃 誠	6	172	101	H25.4.18	男	大將	佐 藤 雄 紀	6	157	66	H25.11.18	男		
副將	高 山 大 知	6	158	78	H25.11.6	男	副將	白 石 竣	5	143	41	H26.11.4	男		
中堅	飯 田 悠 太	5	148	73	H26.11.6	男	中堅	日 野 雄 輝	4	150	68	H27.5.6	男		
次鋒	新 堀 栄 瑛	4	153	62	H27.7.27	男	次鋒	田 島 希 望	4	149	47	H27.9.24	男		
先鋒	石 川 詩 桜	4	143	46	H27.9.24	女	先鋒	白 川 日 菜	4	133	40	H28.3.25	女		
新潟県								長野県							
															
監督 牛 木 幹 人								監督 西 川 陽 一							
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大將	山 田 健志朗	6	172	90	H25.6.7	男	大將	丸 山 大	6	160	81	H25.12.5	男		
副將	若 槻 匠 吾	6	161	79	H25.7.26	男	副將	犬 飼 陽 馬	6	166	60	H25.4.16	男		
中堅	花 木 亮 太	5	150	59	H26.9.7	男	中堅	速 水 來 士	5	153	62	H26.4.2	男		
次鋒	馬 場 にい 菜	5	137	34	H27.1.13	女	次鋒	吉 田 季 平	5	150	43	H26.4.11	男		
先鋒	若 槻 大 支	4	140	47	H27.10.11	男	先鋒	小 林 和 史	4	140	38	H27.6.1	男		

富 山 県							石 川 県						
													
監 督 立 花 直 人							監 督 高 岡 浩 平						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大將	本 保 薫	6	154	59	H25.4.7	男	大將	永 井 佑 歩	6	149	41	H25.12.9	男
副將	山 田 翠	6	147	45	H25.9.26	女	副將	高 岡 慶	6	138	37	H25.12.3	男
中堅	土 倉 瑛 大	5	155	67	H26.6.4	男	中堅	廣 田 菜々花	5	146	45	H26.4.8	女
次鋒	米 田 鳳士郎	5	148	50	H26.5.18	男	次鋒	房 玲依奈	5	147	42	H26.6.30	女
先鋒	山 本 大 翔	4	146	58	H27.7.4	男	先鋒	嶋 中 環 奈	4	137	40	H27.9.8	女
福 井 県							静 岡 県						
													
監 督 黒 川 康 信							監 督 吉 田 卓 実						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大將	加 藤 勇 人	6	173	93	H25.5.28	男	大將	野 村 海 成	6	169	57	H25.6.6	男
副將	山 下 夢 桜	6	153	47	H25.6.14	女	副將	角 田 来 大	6	165	53	H25.4.4	男
中堅	岩 尾 ほのか	5	155	47	H26.6.17	女	中堅	鈴 木 ひより	5	153	48	H26.4.15	女
次鋒	寺 島 千 慧	5	154	43	H26.8.5	女	次鋒	小 國 煌 士	5	145	43	H26.10.9	男
先鋒	前 田 成 央	4	152	60	H27.10.9	男	先鋒	平 井 瑛 大	4	147	60	H27.8.17	男
愛 知 県							三 重 県						
													
監 督 下 山 徳 大							監 督 川 崎 洋 平						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大將	見 田 輝	6	159	64	H25.9.13	男	大將	伊 藤 杏	6	157	75	H25.4.29	女
副將	長谷川 琴葉乃	6	152	55	H25.4.18	女	副將	田 岡 暖 生	6	157	68	H25.6.8	男
中堅	水 谷 公 亮	5	153	75	H26.4.7	男	中堅	竹 田 結 翔	5	155	90	H26.12.7	男
次鋒	大 野 陽 菜	5	159	62	H26.4.30	女	次鋒	田 内 功 大	5	130	40	H27.2.17	男
先鋒	今 井 雄 都	4	144	52	H27.8.18	男	先鋒	畑 中 太 惺	4	152	50	H27.4.28	男

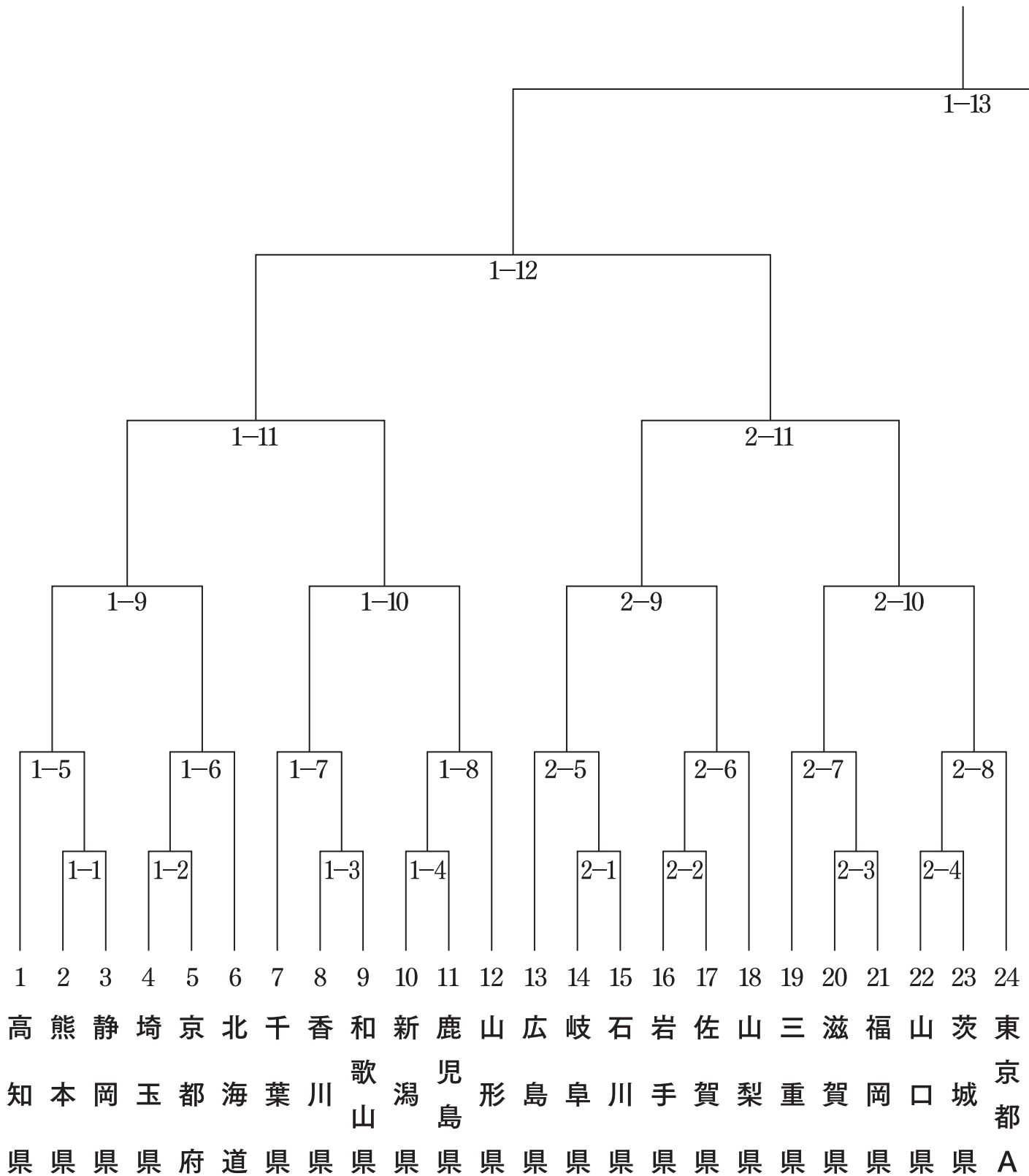
岐 阜 県							滋 賀 県						
													
監 督 篠 田 善 晴							監 督 真 下 盛 吉						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大將	石 原 一 叡	6	161	62	H25.5.9	男	大將	告 下 蓮 心	6	148	56	H25.7.29	男
副將	牧 村 羽 流	6	140	46	H25.7.9	男	副將	浅 見 昂	6	141	48	H25.9.11	男
中堅	上 田 魁 夢	5	143	51	H26.8.3	男	中堅	加 藤 雄 策	5	153	45	H26.9.20	男
次鋒	立 川 輝 輝	5	140	44	H26.6.5	女	次鋒	米 富 一 翔	5	142	41	H26.11.13	男
先鋒	大 橋 由 奈	4	140	37	H27.10.6	女	先鋒	岡 田 鳳 助	4	142	54	H27.4.4	男
京 都 府							奈 良 県						
													
監 督 山 本 俊 広							監 督 平 野 大 亮						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大將	西 原 翔	6	163	69	H25.4.17	男	大將	寺 中 桜 晟	6	159	61	H26.3.22	男
副將	成 田 寿 来	6	152	40	H25.7.5	女	副將	大 西 生 真	6	153	48	H25.6.11	男
中堅	小 林 洸 大	5	145	50	H26.5.23	男	中堅	南 大 和	5	135	45	H26.11.3	男
次鋒	坂 本 勇 斗	5	140	40	H26.9.10	男	次鋒	大 西 理 琥	5	132	31	H26.4.13	男
先鋒	金 本 才 菜	4	143	41	H27.6.29	女	先鋒	清 水 恵 人	4	153	62	H27.6.8	男
和 歌 山 県							兵 庫 県						
													
監 督 前 田 敦 史							監 督 斉 藤 裕 史						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大將	高 松 琥 太朗	6	138	38	H25.9.7	男	大將	平 田 充	6	165	61	H25.5.27	男
副將	岩 崎 颯 生	6	133	33	H25.12.2	男	副將	末 廣 芽 吹 起	6	161	57	H25.8.26	男
中堅	半 浴 優 花	5	155	65	H26.4.22	女	中堅	西 ひ ま わ り	5	153	70	H26.6.19	女
次鋒	岩 崎 怜 生	5	130	33	H26.12.2	男	次鋒	山 里 悠 豪	5	153	62	H26.9.11	男
先鋒	山 下 蓮 叶	4	149	72	H27.6.16	男	先鋒	植 原 颯 亮	4	138	55	H27.8.24	男

大 阪 府								岡 山 県							
															
監 督				長谷川 明 利				監 督				中 原 幹 治			
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	森 田 玖 皇	6	175	125	H25.6.12	男	大将	福 里 彪 月	6	162	85	H25.4.25	男		
副将	村 岡 縦	6	157	95	H25.12.3	男	副将	伊勢脇 一 稀	6	158	50	H25.7.22	男		
中堅	雪 本 城	5	146	47	H26.10.3	男	中堅	中 原 幹 太	5	133	42	H26.11.14	男		
次鋒	野 口 陸	5	142	39	H26.7.29	男	次鋒	小 野 敦 聖	5	140	42	H26.7.8	男		
先鋒	黒 木 陽 太	4	153	60	H27.4.24	男	先鋒	石 田 太 馳	4	150	55	H27.4.11	男		
鳥 取 県								島 根 県							
															
監 督				西 村 康 平				監 督				藤 原 侑 祐			
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	川 部 風 貴	6	157	74	H25.5.16	男	大将	濱 岡 皐	6	155	66	H25.5.7	女		
副将	内 田 結 人	6	142	36	H25.5.21	男	副将	岸 田 步 岳	6	152	48	H26.1.26	男		
中堅	高 塚 叶 和	5	154	65	H26.4.29	男	中堅	竹 下 瑛 虹	5	155	90	H26.6.25	男		
次鋒	安 部 壺 斗	5	152	52	H26.5.23	男	次鋒	高 田 蒼 馬	5	152	56	H26.5.27	男		
先鋒	山 崎 真陽菜	4	136	40	H28.3.10	女	先鋒	大 谷 光之介	4	145	63	H27.9.24	男		
広 島 県								山 口 県							
															
監 督				河 野 誠				監 督				若 月 宏 之			
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	野 口 諒	6	159	71	H25.4.22	男	大将	渡 邊 匠 斗	6	160	68	H25.7.7	男		
副将	鑄 鍋 臣	6	168	63	H25.6.12	男	副将	森 勇 翔	6	167	61	H25.5.5	男		
中堅	川 俣 粹 生	5	155	82	H26.6.26	男	中堅	平 仙 丈	5	165	60	H26.8.27	男		
次鋒	村 戸 優 斗	5	150	43	H26.7.14	男	次鋒	矢 野 七 風	5	132	35	H26.11.7	男		
先鋒	吉 田 希 生	4	140	34	H27.10.4	男	先鋒	大 堀 楓 雅	4	141	52	H27.11.30	男		

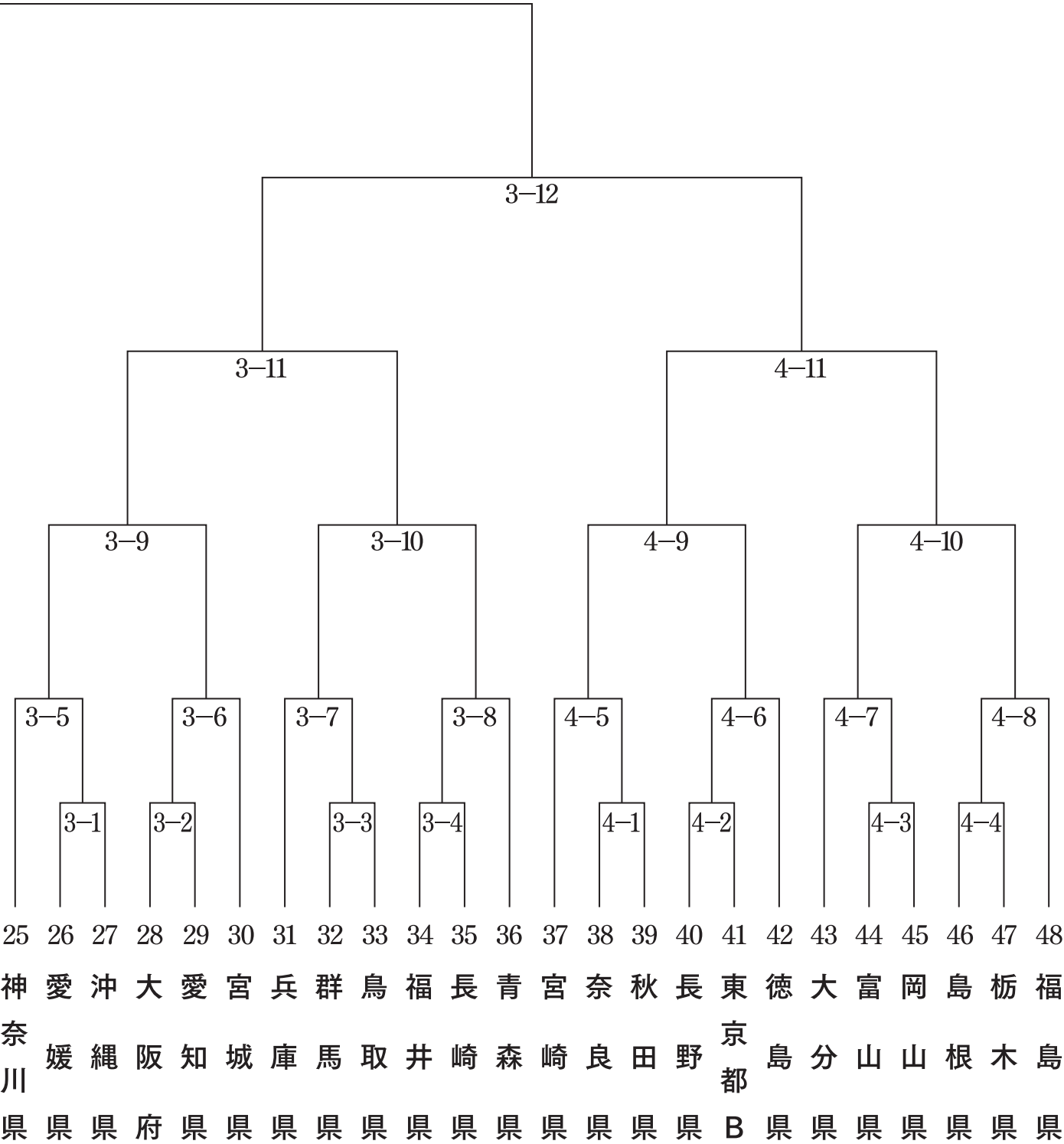
香 川 県								愛 媛 県							
															
監 督 山 口 真 吾								監 督 魚 崎 陽一郎							
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大將	森 櫻 太	6	162	105	H26.3.22	男	大將	諸 農 紅 葉	6	151	69	H25.10.23	女		
副將	明 田 悠 伸	6	154	69	H25.6.2	男	副將	喜 井 蓮 翔	6	155	69	H25.8.10	男		
中堅	森 本 慈 永	5	163	65	H26.4.23	男	中堅	石 川 慶	5	145	43	H26.5.9	男		
次鋒	端 山 義 己	5	143	41	H26.5.30	男	次鋒	大 西 救 助	5	147	39	H26.10.26	男		
先鋒	白 井 壯 樹	4	138	43	H27.12.19	男	先鋒	近 藤 珀 人	4	150	71	H27.7.19	男		
徳 島 県								高 知 県							
															
監 督 堀 敏 夫								監 督 西 田 寛							
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大將	六 車 汰 士	6	167	58	H25.9.3	男	大將	本 田 煌 雅	6	161	79	H25.4.9	男		
副將	小 泉 旺 霸	6	150	51	H26.2.7	男	副將	伊野部 謙 成	6	150	41	H25.5.31	男		
中堅	武 林 優 汰	5	153	80	H26.4.23	男	中堅	柳 野 友 翔	5	152	72	H26.4.16	男		
次鋒	井 口 礼 大	5	143	39	H26.11.26	男	次鋒	新 谷 虎 夏	5	143	36	H26.8.12	男		
先鋒	奥 鳴 心 陽	4	144	39	H27.6.9	女	先鋒	占 部 泰 成	4	141	44	H27.5.5	男		
福 岡 県								大 分 県							
															
監 督 坪 根 昭 彦								監 督 森 一 馬							
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大將	高 森 英 人	6	163	92	H25.7.24	男	大將	柳 井 雄 斗	6	163	92	H25.7.4	男		
副將	黒 木 飛 龍	6	161	52	H25.11.16	男	副將	上 田 豪 毅	6	145	43	H25.4.12	男		
中堅	山 下 壽 元	5	145	55	H26.12.12	男	中堅	行 武 心 晴	5	155	50	H26.5.22	女		
次鋒	渡 邊 成 慶	5	135	40	H27.3.31	男	次鋒	高 田 兵 庫	5	147	37	H27.3.31	男		
先鋒	田 畑 里 奈	4	140	43	H27.7.6	女	先鋒	河 野 志 煌	4	135	38	H27.5.17	男		

佐賀県								長崎県							
															
監督 西村 英樹								監督 島田 茂							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大將	原 田 琉 聖	6	155	45	H25.4.9	男	大將	内 野 葵	6	158	69	H25.6.22	女		
副將	川 原 空	6	144	40	H25.8.5	男	副將	内 野 日向	6	156	63	H25.6.22	女		
中堅	水 田 葵	5	145	53	H27.2.25	男	中堅	松 本 龍 虎	5	164	64	H26.4.2	男		
次鋒	岩 永 秀 星	5	145	39	H26.4.16	男	次鋒	池 村 碧 人	5	146	39	H26.12.22	男		
先鋒	井 上 結 陽	4	153	58	H27.7.16	男	先鋒	安 永 雪之介	4	152	58	H27.9.16	男		
熊本県								宮崎県							
															
監督 立石 勝也								監督 坂本 慎吾							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大將	和 田 希夢琉	6	175	132	H25.4.13	男	大將	山之内 晴 信	6	163	77	H25.6.11	男		
副將	石 田 大 空	6	150	50	H25.5.10	男	副將	永 岡 諒 栄	6	163	62	H25.8.20	男		
中堅	岩 田 大 昌	5	163	88	H26.6.10	男	中堅	新 地 釉 碧	5	160	110	H26.6.5	男		
次鋒	西 咲 香	5	159	57	H26.8.8	女	次鋒	町 田 暖 汰	5	154	60	H26.5.28	男		
先鋒	松 野 晴 道	4	152	74	H27.6.18	男	先鋒	大 束 照 正	4	142	53	H27.11.5	男		
鹿児島県								沖縄県							
															
監督 中 浩 一								監督 岸 良 綾 乃							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大將	上 原 彬 宏	6	165	73	H26.1.3	男	大將	石 川 大 洋	6	173	84	H26.3.8	男		
副將	上川 畑 瑛 斗	6	148	50	H25.8.13	男	副將	城 間 陽	6	147	70	H25.4.8	男		
中堅	吉 永 悠 留	5	151	58	H26.5.7	男	中堅	伊志嶺 朝太郎	5	157	60	H26.4.14	男		
次鋒	久保田 悠	5	160	54	H26.4.21	男	次鋒	玉 城 充 人	5	145	60	H26.9.17	男		
先鋒	末 原 和 樹	4	139	57	H27.8.17	男	先鋒	照 屋 怜 世	4	142	55	H27.11.11	男		

第34回日整全国少年柔道



大会トーナメント表



文部科学大臣杯争奪

第15回日整全国少年柔道「形」競技会実施要項

- 1.日 時 令和7年11月16日（日） 午前7時30分開場
午後1時30分競技開始
- 2.会 場 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場（7階）
電 話 03-3818-4171
- 3.趣 旨 嘉納治五郎師範は柔道の稽古方法を「形」と「乱取」の二種に分類し、「形」は攻撃防禦に関しあらかじめ種々の場合を定め、理論に基づき身体の動きを規定し、その規定のごとく稽古すると教え、「乱取」とは一定の方法に拠らず、各自、勝手的手段を用いて稽古することである、と教えられた。「投の形」は講道館柔道草創期の時代を背景として制定された古典である。少年少女には、試合優先主義、勝負一辺倒化ではなく、技の理合いの原点を正しく理解、体得させることが極めて重要である。柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
- 4.主 催 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 F A X 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
- 5.後 援 スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
- 6.協 賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合
- 7.参加資格 各都道府県より予選を経て、計47チーム出場。
- 8.選手団 (1)構 成 監督1名（日整会員に限らない） 選手 2名
(2)選手選考方法 各都道府県で選出する。
(3)選手内容 小学生(4年生以上)
(4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。
(5)選手変更受付期限は11/13(木)正午までとする。選手変更する場合は、変更受付期限までに、日整あて「変更届」および「承認書」をご提出のこと。
日整メールアドレス jigyo@shadan-nissei.or.jp
日整FAX 03-3822-2475
- 9.競技種目 投の形(手技・腰技・足技のみ)計9本
- 10.競技方法 (1)「講道館柔道形競技規定」により行う。
ただし、予選は下記のとおり行う。
①出場チームをA・B・C・Dの4ブロックに分ける。
②各ブロック上位2チーム(計8チーム)が決勝進出。
③予選の審査員は各2名。
④予選の得点は決勝に継承しない。
(2)その他、不測の事態が生じた場合の処置は、審査員長に一任する。
- 11.会 議 監督会議は大会当日行う。
- 12.表 彰 (1)優勝チームには文部科学大臣杯並びに優勝者には文部科学大臣賞状を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。
(2)決勝出場チームを表彰する。

- (3) 出場チーム全員に参加賞を授与する。
 (4) 入賞 1 チーム（原則、優勝チーム）は次年度 5 月 5 日開催の全国少年柔道大会において、形を演武する。（選手団の交通費および傷害保険は日整負担とする。）

13. 審査員

14. 申し込み

審査員は、講道館指導部に依頼する。

- (1) 申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
 (2) 出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。
 (3) 参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常（競技会の出場に支障）がないことを確認しておくこと。
 (4) 各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。（18. 集合写真 参照）
 (5) 申し込み締切日は 8 月末日必着とする。（申込書はエクセルファイル、原本どちらも必要）

※ 申込書 Excel ファイルのデータ提出：jigyo@shadan-nissei.or.jp（日本柔道整復師会 事業部宛）

15. 交通費

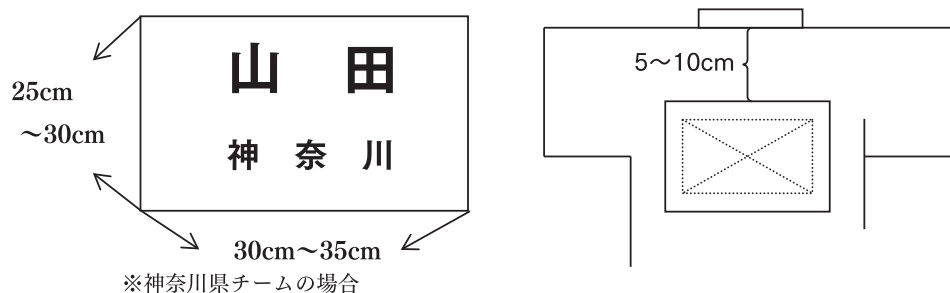
選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄 JR 駅より東京都区内までの往復普通運賃および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。

16. 宿泊

宿泊費は各都道府県チームの負担とする。

17. ゼッケン

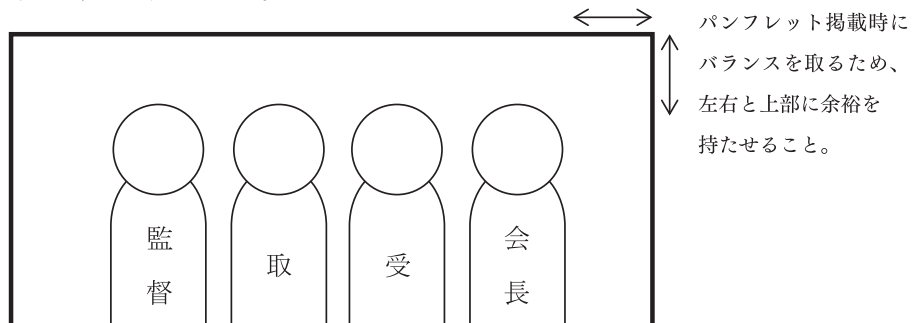
出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



- (1) 布地は白地（晒・太綾）で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
 (2) サイズは縦 25 ～ 30 cm、横 30 ～ 35cm。
 (3) 苗字(姓)は上側 2/3、所属の都道府県名は下側 1/3。
 (4) 縫い付けの場所は後ろ襟から 5 ～ 10 cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

18. 集合写真

申込時に提出のこと。



- (1) 選手は柔道着を着用。
 (2) 並びは左から 監督、取、受、出場選手所属の都道府県会長 の順。
 (3) 立位、胸から上を撮影。
 (4) 3MB 以上の JPG データで提出のこと。

- 19.特記事項** (1)本大会では「脳震盪対応について」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達(別添参照)を適用する。
なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書(脳震盪対応について)」を提出すること。
- (2)皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
- 20.その他** (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)競技会当日は健康保険証または資格確認書のコピーを持参すること。
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会または在 schools 校長等の承認および許可が必要となる場合があるので、遺漏のないようにすること。
- (6)審判員および委員係員など当会業務として本大会に招聘された者は、本会規定に基づく役員に準ずる者(本会が役員に準ずる者として招聘した者)としての鉄道賃の額を支給する。
- 21.個人情報、肖像権の取り扱いについて** 参加申込用紙に記載された個人情報は、参加申込用紙の提出により、下記取り扱いについての承諾をしたものとする。
- (1)大会中に撮影された写真、動画が大会プログラム、大会ホームページ等に掲載される場合や柔道の普及活動に使用される場合がある。
- (2)報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。
- (3)提出された個人情報については、上記目的以外に使用しない。

第15回日整全国少年柔道「形」競技会 競技順 予 選

Aブロック

第1試合場

順序	チーム	得点
1	福 井 県	
2	奈 良 県	
3	山 形 県	
4	高 知 県	
5	佐 賀 県	
6	和 歌 山 県	
7	福 島 県	
8	愛 知 県	
9	大 阪 府	
10	宮 城 県	
11	沖 縄 県	
12	-	

Bブロック

第2試合場

順序	チーム	得点
1	青 森 県	
2	広 島 県	
3	香 川 県	
4	京 都 府	
5	岐 阜 県	
6	鳥 取 県	
7	秋 田 県	
8	滋 賀 県	
9	鹿 児 島 県	
10	新 潟 県	
11	神 奈 川 県	
12	山 口 県	

Cブロック

第3試合場

順序	チーム	得点
1	東 京 都	
2	北 海 道	
3	福 岡 県	
4	兵 庫 県	
5	岩 手 県	
6	徳 島 県	
7	長 野 県	
8	大 分 県	
9	茨 城 県	
10	千 葉 県	
11	山 梨 県	
12	静 岡 県	

Dブロック

第4試合場

順序	チーム	得点
1	富 山 県	
2	三 重 県	
3	愛 媛 県	
4	埼 玉 県	
5	群 馬 県	
6	岡 山 県	
7	栃 木 県	
8	石 川 県	
9	熊 本 県	
10	宮 崎 県	
11	長 崎 県	
12	島 根 県	

決 勝

第1試合場

順序	チーム	得点
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		

第15回日整全国少年柔道「形」競技会 出場者一覧

北 海 道						青 森 県					
											
監 督 中 澤 伸 一						監 督 阿 部 治					
	氏 名		学年	生年月日	性別		氏 名		学年	生年月日	性別
取受	赤 間 晴 一	6	H25.12.10	男	取受	松 本 和 久 地	6	H26.3.23	男	取受	松 本 和 久 地
	西 尾 杏	6	H25.12.20	女		佐 藤 大 地	5	H26.12.29	男		
岩 手 県						宮 城 県					
											
監 督 谷 地 浩 太						監 督 白 井 みちる					
	氏 名		学年	生年月日	性別		氏 名		学年	生年月日	性別
取受	田 山 蒼 亮	6	H25.10.14	男	取受	櫻 本 恵 麻	6	H25.11.14	女	取受	櫻 本 恵 麻
	田 山 虎太朗	6	H25.10.14	男		我 妻 想 介	6	H26.1.21	男		
秋 田 県						山 形 県					
											
監 督 今 立 孜						監 督 細 谷 睦 基					
	氏 名		学年	生年月日	性別		氏 名		学年	生年月日	性別
取受	田 村 萌々香	5	H26.4.17	女	取受	小 野 芽 好	6	H25.12.3	女	取受	小 野 芽 好
	金 谷 岳	5	H27.2.9	男		櫻 井 蒼 大	6	H25.9.26	男		
福 島 県						茨 城 県					
											
監 督 鈴 木 則 男						監 督 箱 守 勇 人					
	氏 名		学年	生年月日	性別		氏 名		学年	生年月日	性別
取受	穂 田 大 和	5	H26.4.18	男	取受	箱 守 杏	5	H27.1.19	女	取受	箱 守 杏
	石 澤 淳 輝	5	H26.5.12	男		深 谷 城太朗	6	H25.10.24	男		

栃 木 県						群 馬 県								
														
監 督 山 口 新 二						監 督 藤 川 進								
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別					
取 受	塚 原 現 月	6	H26.3.30	女	取 受	村 上 義 道	6	H25.11.20	男	取 受	村 上 義 道	6	H25.11.20	男
	堀 江 哲 模	6	H25.7.1	男		桑 原 征之介	5	H26.6.3	男		桑 原 征之介	5	H26.6.3	男
埼 玉 県						千 葉 県								
														
監 督 武 藤 諭						監 督 秋 津 順 子								
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別					
取 受	加 藤 然	5	H26.4.30	男	取 受	和 田 紗 枝	6	H26.1.10	女	取 受	和 田 紗 枝	6	H26.1.10	女
	梶 屋 心大朗	6	H25.10.31	男		大 島 風 香	6	H25.10.22	女		大 島 風 香	6	H25.10.22	女
神 奈 川 県						山 梨 県								
														
監 督 室 田 次 朗						監 督 渡 辺 秀 樹								
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別					
取 受	室 田 廉 翔	5	H26.8.26	男	取 受	武 田 昊	6	H25.8.13	男	取 受	武 田 昊	6	H25.8.13	男
	中 口 清 玄	5	H26.8.24	男		大 森 夏 音	6	H25.8.2	女		大 森 夏 音	6	H25.8.2	女
東 京 都						新 潟 県								
														
監 督 藤 中 拓 馬						監 督 長 澤 美 希								
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別					
取 受	瀧 澤 胡 心	6	H25.9.30	女	取 受	池 上 寛 大	6	H25.6.24	男	取 受	池 上 寛 大	6	H25.6.24	男
	星 野 芽 生	6	H26.3.2	女		池 上 ころこ	6	H25.6.24	女		池 上 ころこ	6	H25.6.24	女

長野県					富山県				
									
監督 内山 貴之					監督 鷹取 祐司				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取	瀧澤 颯真	6	H26.3.23	男	取	鷹取 正真	6	H25.7.27	男
受	黒川 柚南	6	H26.1.7	女	受	岩河 慶汰	5	H27.3.21	男
石川県					福井県				
									
監督 坂田 和也					監督 野川 浩毅				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取	丸山 莉歩	5	H26.9.13	女	取	野川 史乃	5	H27.3.20	女
受	中島 慶人	5	H27.1.31	男	受	古崎 峯桜	5	H26.8.3	男
静岡県					愛知県				
									
監督 一瀬 克紘					監督 作田 新之助				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取	山本 幸輝	6	H26.2.27	男	取	戸松 戒斗	5	H26.6.29	男
受	栗原 明登	6	H25.11.5	男	受	中嶋 彩央里	5	H26.11.12	女
三重県					岐阜県				
									
監督 前田 武寛					監督 瀬瀬 和輝				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取	橋本 妃桜	6	H26.3.7	女	取	早川 愛菜	6	H25.4.25	女
受	前田 いろは	5	H27.1.16	女	受	片田 芽生	6	H25.6.24	女

滋 賀 県						京 都 府					
											
監 督 浅 見 玄 知						監 督 木 下 竜 一					
	氏 名		学年	生年月日	性別		氏 名		学年	生年月日	性別
取 受	浅 見 昂		5	H25.9.11	男	取 受	堀 幸之助		6	H25.6.12	男
	浅 井 怜 央		5	H26.3.5	男		金 本 史 穂		6	H25.9.24	男
奈 良 県						和 歌 山 県					
											
監 督 廣 瀬 庸 介						監 督 尾 崎 行 雄					
	氏 名		学年	生年月日	性別		氏 名		学年	生年月日	性別
取 受	紙 屋 清 子		5	H26.12.23	女	取 受	藤 原 咲 羽		6	H25.4.28	女
	藤 堂 暁		5	H27.1.31	男		竹 内 悠 真		4	H27.7.28	男
兵 庫 県						大 阪 府					
											
監 督 巖 俊 樹						監 督 田 中 嘉 朗					
	氏 名		学年	生年月日	性別		氏 名		学年	生年月日	性別
取 受	秋 山 虹		6	H26.2.14	女	取 受	栗 元 莉々子		4	H27.5.20	女
	川 上 実 来		6	H25.4.23	女		山 田 宗 弥		4	H27.5.25	男
岡 山 県						鳥 取 県					
											
監 督 遠 藤 珠 央						監 督 林 達 雄					
	氏 名		学年	生年月日	性別		氏 名		学年	生年月日	性別
取 受	石 島 美 和		5	H26.7.8	女	取 受	朝 倉 由 衣		4	H27.4.13	女
	西 川 奈 々		5	H26.11.20	女		千 葉 優		4	H27.12.7	女

島 根 県					広 島 県				
									
監 督 足 立 聡					監 督 中 村 和 裕				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取 受	藤 原 莉 愛	6	H26.1.27	女	取 受	川 崎 由 梨	6	H25.12.8	女
	藤 原 鳳 稀	6	H25.6.3	男		中 村 清 人	5	H26.9.28	男
山 口 県					香 川 県				
									
監 督 三 浦 裕 貴					監 督 藤 澤 海 都				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取 受	山 口 優 翼	6	H25.8.1	男	取 受	平 田 涼 真	6	H26.1.2	男
	坂 本 竜ノ介	6	H26.2.5	男		林 獅 王	6	H25.10.11	男
愛 媛 県					徳 島 県				
									
監 督 大 川 健 介					監 督 三 河 良 輔				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取 受	早 坂 彩 芭	5	H26.5.4	女	取 受	三 河 将 万	6	H25.11.17	男
	谷 口 愛 海	5	H26.7.3	女		鵜 川 穂 香	6	H25.10.21	女
高 知 県					福 岡 県				
									
監 督 吉 本 大 輔					監 督 安 達 健 治				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取 受	伊野部 謙 成	6	H25.5.31	男	取 受	榊 原 和 泉	6	H25.6.21	女
	新 谷 虎 夏	5	H26.8.12	男		中 原 風 香	6	H25.5.2	女

大 分 県					佐 賀 県				
									
監 督 大 塚 強 司					監 督 藤 川 新之助				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取 受	柳 井 雄 斗	6	H25.7.4	男	取 受	小 城 旬 平	6	H26.1.28	男
	大 塚 凜 翔	5	H26.6.14	男		光 岡 知 将	6	H25.8.22	男
長 崎 県					熊 本 県				
									
監 督 平 井 敦 士					監 督 境 憲 泰				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取 受	野 元 惺 那	6	H25.12.15	女	取 受	志 水 愛 彩	5	H26.5.8	女
	浦 添 莉 心	6	H25.4.25	女		原 俊 介	6	H25.8.6	男
宮 崎 県					鹿 児 島 県				
									
監 督 見 原 道 生					監 督 林 岩 宏				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取 受	染 矢 賢 汰	6	H25.8.4	男	取 受	尾 堂 健二朗	5	H26.10.22	男
	中 川 雄 翔	6	H25.9.11	男		前 田 健 登	6	H25.11.12	男
沖 縄 県									
									
監 督 大 城 健 太									
	氏 名	学年	生年月日	性別					
取 受	新 垣 希 馬	6	H25.9.24	男					
	具志堅 航 己	6	H25.11.15	男					

厚生労働大臣旗争奪

第44回日整全国柔道大会実施要項

- | | | |
|-----------|---|---|
| 1.日 | 時 | 令和7年11月16日（日） 午後1時30分開会 |
| 2.会 | 場 | 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館 5階道場
電 話 03-3818-4171 |
| 3.趣 | 旨 | 柔道整復師の人格の陶冶と資質の向上をはかり、国民医療の発展に尽くし、併せて地域柔道の普及発展と国民の体育増進に寄与することを目的とする。 |
| 4.主 | 催 | 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 F A X 03-3822-2475
http://www.shadan-nissei.or.jp/ |
| 5.後 | 援 | 厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社 |
| 6.協 | 賛 | 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合 |
| 7.主 | 管 | 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会 |
| 8.参 加 資 格 | | (1)その年の大会申込期限までに日整会員であること。
(2)監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。
(3)11地区（北海道、東北、関東、東京、北信越、東海、近畿、大阪、中国、四国、九州）より、選出された参段以上の選手であること。ただし、30代以下の段位はその限りではない。 |
| 9.選 手 団 | | (1)構 成 監督 1名 選手 3名
(2)選手選考方法 上記11地区より選出（各地区一任）
(3)選 手 内 容 大将50歳代 中堅40歳代 先鋒30代以下
(4)選手年齢は試合当日の満年齢をもって決める。
(5)配列は生年月日順とするが、同一の場合は軽量より配列のこと。
当該年代の選手には上位年代の選手を当てることができる。
(6)補欠は認めない。
(7)選手変更受付期限は11/13（木）正午までとする。選手変更する場合は、変更受付期限までに、日整あて「変更届」をご提出のこと。
日整メールアドレス jigyo@shadan-nissei.or.jp
日整FAX 03-3822-2475 |
| 10.試 | 合 | (1)団体トーナメント方式とする。
(2)「国際柔道連盟試合審判規定」による。
(3)勝敗の決定方法は「一本」「技あり」「僅差」*の3種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
*「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり）がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば「引き分け」とする。
(「指導」数によって勝敗が決する例＝0 対 2)
(「指導」数に差が出て引き分けになる例＝0 対 1、1 対 2)
(4)試合時間は3分間とする。 |

11.会 議
12.表 彰

- (5)同点の場合は、内容によって勝敗を決する。
内容も同じ場合は、任意選手による代表戦（3分間、ゴールデンスコアの方式をとらない）を1回行い必ず勝敗を決する。
- (6)本大会では十分な試合場の広さが確保できないため、選手の体が、床・机・椅子・掲示版等に触れた場合は、「待て」をかけるものとする。
- (7)試合は3 審制で行う。
- (8)試合は5階道場にて行う。
- (9)不測の事態が生じた場合の処置は、大会本部に一任する。
- 審判員、監督会議は大会当日行う。
- (1)優勝・準優勝・第三位（2チーム）を表彰する。
- (2)日整全国柔道大会功労表彰（日整全国柔道大会、日整全国少年柔道大会、日整全国少年柔道「形」競技会に、審判、監督、選手または形演武者として、通算5回出場した会員）
- (3)日整全国柔道大会特別功労表彰（日整全国柔道大会に、選手として、通算10回、15回、20回（以後、5回ごと）出場した者）
- (4)（2）及び（3）に係る出場通算基準は、前回大会までとする。

13.申 し 込 み

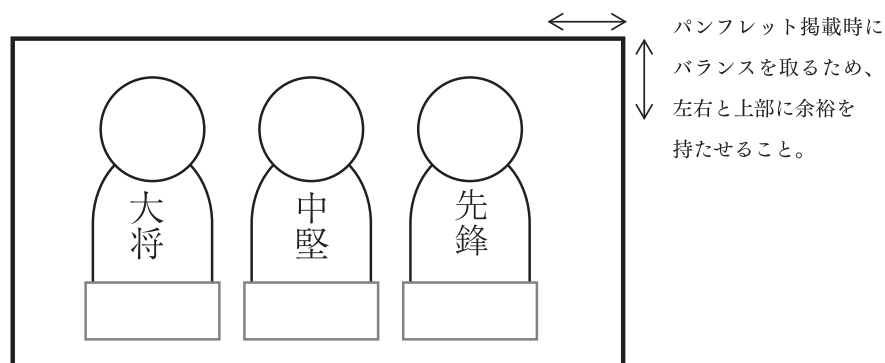
- (1)申し込み締切日は8月末日必着とする。（申込書はエクセルファイル、原本どちらも必要）
- ※申込書Excelファイルのデータ提出：jigyo@shadan-nissei.or.jp（日本柔道整復師会 事業部宛）
- (2)参加選手は医師の健康証明書を申し込み時に必ず提出のこと。
- (3)申し込み締切日は8月末日必着とする。

14.交 通 費

選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄 J R 駅より東京都区内までの往復普通運賃および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。

15.宿 泊
16.集 合 写 真

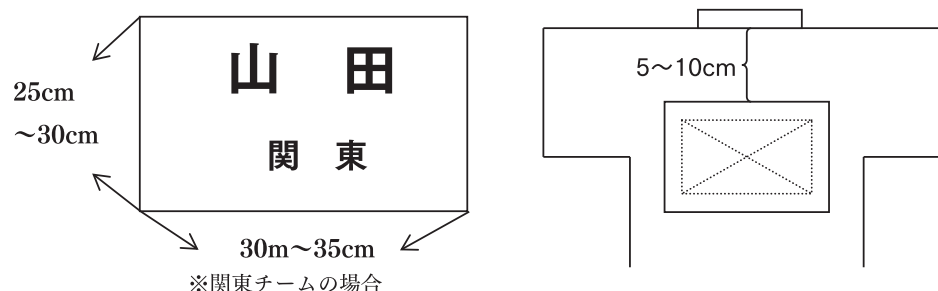
宿泊費は各地区の負担とする。
申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から、大将、中堅、先鋒 の順。（膝から上を撮影）
- (3)3MB以上のJPG データで提出のこと。

17.ゼッケン

出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



- (1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
- (2)サイズは縦25～30 cm、横30～35cm。
- (3)苗字(姓)は上側2/3、所属の柔道ブロック名は下側1/3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から5～10 cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

18.特記事項

皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

19.その他

- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)試合当日は健康保険証または資格確認書のコピーを持参すること。
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)審判員および委員係員など当会業務として本大会に招聘された者は、本会規定に基づく役員に準ずる者(本会が役員に準ずる者として招聘した者)としての鉄道賃の額を支給する。

20.個人情報、肖像権の取り扱いについて

参加申込用紙に記載された個人情報は、参加申込用紙の提出により、下記取り扱いについての承諾をしたものとする。

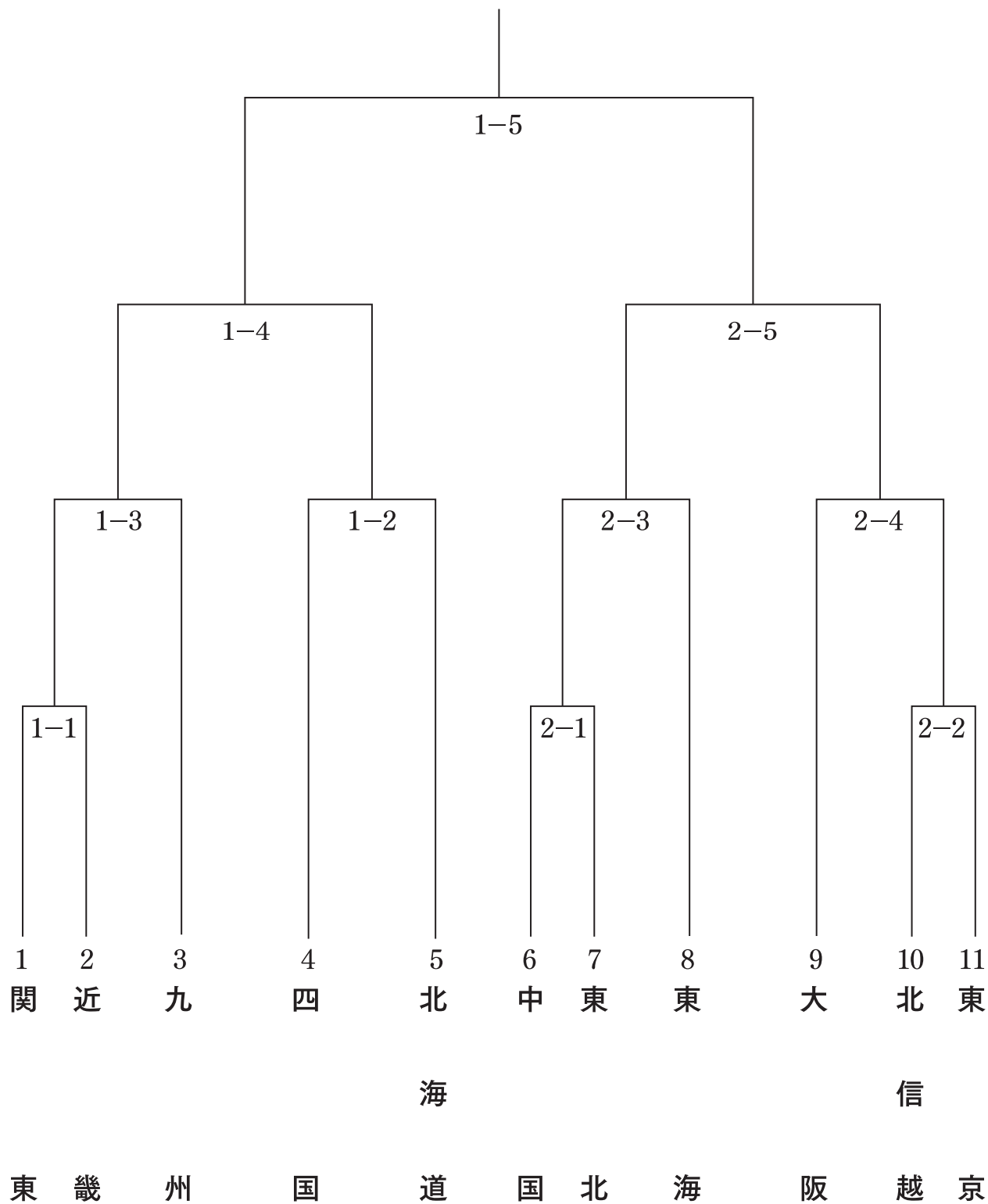
- (1)大会中に撮影された写真、動画が大会プログラム、大会ホームページ等に掲載される場合がある。
- (2)報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。
- (3)提出された個人情報については、上記目的以外に使用しない。

第44回日整全国柔道大会 出場者一覧

北海道							東北						
													
監督 6段 草 原 克 久							監督 6段 武 田 吉 和						
	段位	氏 名	身長	体重	年令			段位	氏 名	身長	体重	年令	
大将	5 段	大 竹 正 亮	168	86	50才	大将	4 段	富 田 剛 史	186	128	54才		
中堅	5 段	室 田 多 哉	180	81	42才	中堅	5 段	小 松 光	176	126	42才		
先鋒	3 段	中 澤 佑 紀	160	75	25才	先鋒	4 段	松 田 幸 泰	177	145	41才		
関 東							東 京						
													
監督 7段 徳 留 義 見							監督 5段 杉 本 秀 人						
	段位	氏 名	身長	体重	年令			段位	氏 名	身長	体重	年令	
大将	6 段	根 岸 清 道	166	100	52才	大将	5 段	津久井 佑 隆	173	75	53才		
中堅	6 段	新 井 伸 章	180	90	48才	中堅	5 段	紺 野 直 能	174	73	43才		
先鋒	3 段	山 部 高 雅	168	75	40才	先鋒	3 段	白 川 竜 平	167	87	38才		
北信越							東 海						
													
監督 7段 佐々木 西 盛							監督 7段 中 村 太						
	段位	氏 名	身長	体重	年令			段位	氏 名	身長	体重	年令	
大将	7 段	川 口 稔	171	98	54才	大将	6 段	三 並 孝 豪	182	109	54才		
中堅	5 段	土 屋 歩	171	90	43才	中堅	4 段	星 野 紘 輝	177	95	47才		
先鋒	5 段	窪 田 和 樹	181	90	36才	先鋒	3 段	六 郷 雄 平	167	78	34才		

近 畿							大 阪						
													
監 督 6段 杉 尾 裕 司							監 督 6段 伊 藤 和 仁						
	段位	氏 名		身長	体重	年令		段位	氏 名		身長	体重	年令
大将	5段	平	野 大 亮	187	77	50才	大将	6段	平	田 和 義	175	98	54才
中堅	5段	前	田 和 規	180	75	48才	中堅	7段	桂	松 秀 剛	177	100	53才
先鋒	6段	磯	田 和 伸	168	80	42才	先鋒	3段	峰	松 秀 樹	175	71	32才
中 国							四 国						
													
監 督 6段 渡 辺 剛							監 督 5段 亀 岡 英 仁						
	段位	氏 名		身長	体重	年令		段位	氏 名		身長	体重	年令
大将	6段	木	下 正 規	167	76	51才	大将	5段	福	井 宏 治	177	99	52才
中堅	4段	児	玉 和 治	167	84	47才	中堅	5段	古	味 直 憲	175	95	47才
先鋒	5段	山	口 剛 志	172	95	39才	先鋒	3段	多	田 慎 吾	170	90	40才
九 州													
													
監 督 6段 重 松 哲 夫													
	段位	氏 名		身長	体重	年令							
大将	6段	檜	山 尚 浩	182	103	56才							
中堅	5段	池	内 崇	174	98	46才							
先鋒	2段	西	宮 大 貴	174	94	35才							

第44回日整全国柔道大会（会員大会）トーナメント表



第6回 全国柔道整復師高段者大会要項

- | | | |
|-----------|---|--|
| 1.日 | 時 | 令和7年11月16日（日）午前10時 開始 |
| 2.会 | 場 | 講道館
〒112-0003 東京都文京区春日 1 丁目16の30 |
| 3.主 | 催 | 公益社団法人日本柔道整復師会 |
| 4.後 | 援 | 東京都、公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟、
公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社 |
| 5.協 | 賛 | 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合 |
| 6.参 加 資 格 | | 下記(1)から(2)をいずれも満たす者。
(1)全日本柔道連盟に登録している公益社団法人日本柔道整復師会会員または
柔道整復師。
(2)5 段以上（女子は 3 段以上）の段別試合とする。 |
| 7.試 合 方 法 | | 個人試合 |
| 8.審 判 規 定 | | (1)「講道館柔道試合審判規定」による。
(2)試合時間は 3 分（ゴールデンスコア方式をとらない）。
(3)試合場は50畳とする。
(4)選手の体が床・机・椅子・掲示版等に触れそうな場合は「待て」をかける
ものとする。
(5)一人 1 試合、ただし出場者が奇数となった場合等、主催者（事業部）の判
断で例外的な対応をとる場合あり。 |
| 9.申 込 方 法 | | (1)所定の参加申込書（エクセルファイル）により、所属の都道府県柔道整復師
会経由で日本柔道整復師会あてメール（日整事業部：jigyo@shadan-nissei.or.jp）
で申し込むこと（押印済みの原本は日整あて郵送のこと）。
(2)日本柔道整復師会会員外の柔道整復師は、最寄の都道府県柔道整復師会を
ととして申し込みをすること。
(3)申し込み締切日は8月末日必着とする。
(4)申込者多数となり大会運営上可能な範囲を超えた場合は、事前の予告なく、
主催者（事業部）の判断で、申込受付を締め切る場合あり。 |
| 10.表 | 彰 | 今大会優秀者 |
| 11.組 合 せ | | 年齢などを考慮して主催者（事業部）がこれを行う。 |
| 12.そ の 他 | | (1)交通費、宿泊費は、出場者負担とする。
(2)出場者の傷害保険は主催者負担とする。
(3)試合当日は、健康保険証または資格確認書のコピーを持参すること。
(4)負傷した者は直ちに救護係に報告し、大会顧問医の診察を受け、報告書を
提出すること。
(5)大会当日負傷して、やむを得ず病院等に搬送された場合、初診時費用は主
催者負担とする。ただし、この報告書の提出なき者は、全額自己負担とす
る。大会終了後は受け付けない。
(6)やむを得ず、出場者が欠席することとなった場合は、大会開始までに所属
の都道府県柔道整復師会又は本人が選手係に届出ること。
(7)試合時間に遅れた者は出場できないので注意のこと。 |

第6回 全国柔道整復師高段者大会 組合せ

五段の部

吉 澤 賢 二 (栃木県)	—	藤 井 毅 彦 (広島県)
荻 野 裕 介 (埼玉県)	—	山 本 良太郎 (北海道)
刈 屋 遵 (栃木県)	—	上 野 良 知 (茨城県)
阿 部 達 也 (栃木県)	—	上 田 乃 弘 (埼玉県)
倉 井 康 雄 (栃木県)	—	北 川 睦 (埼玉県)
高 木 啓 光 (群馬県)	—	吉 澤 賢 二 (栃木県)

六段の部

藤 野 信 二 (千葉県)	—	綿 引 徹 (茨城県)
後 藤 雄 二 (山形県)	—	林 聖 治 (岐阜県)
柘 植 久 嗣 (愛知県)	—	青 木 竜 也 (茨城県)
澤 田 哲 也 (北海道)	—	原 泰 之 (群馬県)
桑 名 和 行 (新潟県)	—	塩 谷 健一郎 (埼玉県)
中 山 智 史 (岐阜県)	—	藤 野 信 二 (千葉県)

七段の部

大 塚 俊 彦 (埼玉県)	—	藤 川 進 (群馬県)
中 澤 伸 一 (北海道)	—	大 塚 俊 彦 (埼玉県)

日整全国少年柔道大会 栄光の記録

回	年月日／会場	優 勝	準 優 勝	第 3 位	第 3 位
第 1 回	H. 4. 10. 4 講 道 館	東 北	東 海 西 部	近 畿	中 関 東
第 2 回	H. 5. 10. 3 講 道 館	近 畿	大 阪	北 海 道	北 信 越 西 部
第 3 回	H. 6. 10. 2 講 道 館	北 信 越 西 部	中 関 東	大 阪	東 京 A
第 4 回	H. 7. 10. 15 講 道 館	大 阪	北 信 越 西 部	北 海 道	北 信 越 東 部
第 5 回	H. 8. 10. 6 講 道 館	北 信 越 西 部	北 海 道	南 関 東	九 州
第 6 回	H. 9. 10. 12 講 道 館	羽島柔道少年団 (岐阜県)	三国町柔道教室 (福井県)	岡山錬成会 (岡山県)	北富士柔道スポーツ少年団 (山梨県)
第 7 回	H. 10. 10. 11 講 道 館	東福岡柔道教室 (福岡県)	羽島柔道少年団 (岐阜県)	相武館吉田道場 (神奈川県)	共栄塾中田道場 (富山県)
第 8 回	H. 11. 10. 11 講 道 館	黒崎町柔道連盟 (新潟県)	一道館田代道場 (東京 A)	東福岡道場教室 (福岡県)	大 石 道 場 (愛知県)
第 9 回	H. 12. 10. 9 講 道 館	五條五大館道場 (奈良県)	朝 飛 道 場 (神奈川県)	正導館米田道場 (大阪府)	黒崎町柔道連盟 (新潟県)
第10回	H. 13. 10. 8 講 道 館	愛 知 県	北 海 道	三 重 県	奈 良 県
第11回	H. 14. 10. 14 講 道 館	福 岡 県	長 野 県	神 奈 川 県	千 葉 県
第12回	H. 15. 10. 13 講 道 館	岐 阜 県	愛 知 県	兵 庫 県	和 歌 山 県
第13回	H. 16. 10. 11 講 道 館	愛 知 県	奈 良 県	熊 本 県	宮 崎 県
第14回	H. 17. 10. 10 講 道 館	兵 庫 県	広 島 県	神 奈 川 県	千 葉 県
第15回	H. 18. 10. 9 講 道 館	奈 良 県	福 井 県	兵 庫 県	徳 島 県
第16回	H. 19. 10. 8 講 道 館	宮 崎 県	大 阪 府	広 島 県	福 岡 県
第17回	H. 20. 10. 13 講 道 館	神 奈 川 県	北 海 道	兵 庫 県	青 森 県
第18回	H. 21. 10. 12 講 道 館	兵 庫 県	愛 知 県	神 奈 川 県	広 島 県
第19回	H. 22. 10. 11 講 道 館	神 奈 川 県	奈 良 県	東 京 A	徳 島 県
第20回	H. 23. 10. 10 講 道 館	神 奈 川 県	茨 城 県	三 重 県	東 京 A
第21回	H. 24. 10. 8 講 道 館	茨 城 県	神 奈 川 県	京 都 府	大 阪 府
第22回	H. 25. 10. 14 講 道 館	茨 城 県	愛 知 県	岐 阜 県	富 山 県
第23回	H. 26. 10. 13 講 道 館	青 森 県	山 口 県	広 島 県	愛 知 県
第24回	H. 27. 10. 12 講 道 館	千 葉 県	広 島 県	神 奈 川 県	兵 庫 県
第25回	H. 28. 10. 9 講 道 館	千 葉 県	茨 城 県	東 京 A	大 阪 府
第26回	H. 29. 10. 8 講 道 館	愛 知 県	岐 阜 県	静 岡 県	熊 本 県
第27回	H. 30. 10. 7 講 道 館	兵 庫 県	神 奈 川 県	愛 媛 県	秋 田 県
第28回	R. 1. 10. 14 講 道 館	台風の影響のため中止			
第29回	R. 2. 11. 22 講 道 館	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
第30回	R. 3. 11. 21 講 道 館	兵 庫 県	千 葉 県	愛 知 県	三 重 県
第31回	R. 4. 11. 20 講 道 館	三 重 県	長 崎 県	広 島 県	宮 崎 県
第32回	R. 5. 11. 19 講 道 館	宮 崎 県	広 島 県	千 葉 県	奈 良 県
第33回	R. 6. 11. 17 講 道 館	宮 崎 県	大 阪 府	長 崎 県	広 島 県
第34回	R. 7. 11. 16 講 道 館				

日整全国柔道大会 栄光の記録

回	年月日／会 場	優 勝	準優勝	第三位	第三位
第 1 回	S. 30. 2. 20 講 道 館	(青年の部)			
		関本 進(茨 城)	古関光正(宮 城)	川口良男(神奈川)	
		(壮年前期の部)			
		高嶋道夫(富 山)	伊勢茂一(兵 庫)	二瓶英雄(北海道)	
		(壮年後期の部)			
		田代文衛(愛 知)	萩原広雄(兵 庫)	本部正雄(東 京)	
第 2 回	S. 53. 10. 28 講 道 館	南 関 東	北 信 越 西 部	四 国	北 関 東
第 3 回	S. 54. 9. 1 京都旧武徳殿	北 信 越 西 部	東 北	南 関 東	東 海 西 部
第 4 回	S. 55. 8. 30 講 道 館	東 海 東 部	東 北	北 信 越 西 部	西 東 京
第 5 回	S. 56. 10. 24 横浜文化体育館	九 州	大 阪	南 関 東	北 関 東
第 6 回	S. 57. 9. 18 愛知県スポーツ会館	東 京	九 州	東 北	東 海 東 部
第 7 回	S. 58. 11. 5 神戸市立中央体育館	東 北	東 京	北 信 越 西 部	九 州
第 8 回	S. 59. 10. 27 講 道 館	東 北	東 京	北 関 東	東 海 東 部
第 9 回	S. 60. 10. 26 新潟市鳥屋野総合体育館武道場	東 北	北 海 道	南 関 東	東 京
第10回	S. 61. 10. 25 千葉県武道館	東 北	東 京	北 関 東	東 海 東 部
第11回	S. 62. 10. 24 大阪市立修道館	東 海 東 部	東 京	東 北	九 州
第12回	S. 63. 10. 22 宮城県武道館	東 海 東 部	東 京	北 信 越 西 部	大 阪
第13回	H. 元. 10. 28 京都市武道センター	近 畿	東 京	東 海 東 部	東 北
第14回	H. 2. 10. 27 埼玉県立武道館	東 海 東 部	南 関 東	中 関 東	東 海 西 部
第15回	H. 3. 10. 26 岡山県立武道館	東 海 東 部	北 信 越 西 部	近 畿	東 北
(通算16回) 第 1 回	H. 4. 10. 4 講 道 館	北 海 道	東 北	九 州	
(通算17回) 第 2 回	H. 5. 10. 3 講 道 館	東 北	東 海 東 部	東 京	
(通算18回) 第 3 回	H. 6. 10. 2 講 道 館	東 海 東 部	北 海 道	東 北	
第19回	H. 7. 10. 15 講 道 館	東 海 東 部	東 京	九 州	北 海 道
第20回	H. 8. 10. 6 講 道 館	東 海 東 部	東 京	南 関 東	九 州
第21回	H. 9. 10. 12 講 道 館	東 京	南 関 東	東 海 東 部	北 信 越 西 部
第22回	H. 10. 10. 11 講 道 館	東 京	北 信 越 西 部	北 関 東	南 関 東
第23回	H. 11. 10. 11 講 道 館	東 京	東 海 東 部	北 信 越 西 部	東 北
第24回	H. 12. 10. 9 講 道 館	東 京	北 信 越 西 部	中 関 東	北 信 越 東 部
第25回	H. 13. 10. 8 講 道 館	東 京	中 関 東	近 畿	北 関 東
第26回	H. 14. 10. 14 講 道 館	東 京	東 海 東 部	大 阪	九 州
第27回	H. 15. 10. 13 講 道 館	大 阪	中 関 東	中 国	九 州
第28回	H. 16. 10. 11 講 道 館	北 信 越 西 部	九 州	東 北	北 関 東

回	年月日／会 場	優 勝	準優勝	第三位	第三位
第29回	H.17.10.10 講 道 館	九 州	中 国	北信越西部B	北信越西部A
第30回	H.18.10.9 講 道 館	大 阪	東 京	北 信 越 西 部	九 州 A
第31回	H.19.10.8 講 道 館	東 京	北 信 越 東 部	大 阪 A	中 国
第32回	H.20.10.13 講 道 館	東 京 A	九 州	大 阪	北 信 越 西 部
第33回	H.21.10.12 講 道 館	東 京 A	南 関 東	北 信 越 西 部	東 京 B
第34回	H.22.10.11 講 道 館	北 信 越 西 部	東 京 A	北 信 越 東 部	南 関 東
第35回	H.23.10.10 講 道 館	東 京	北信越西部A	東 海 東 部	大 阪
第36回	H.24.10.8 講 道 館	北 信 越 西 部	東 海 東 部	東 京 A	東 京 B
第37回	H.25.10.14 講 道 館	近 畿	東 京	北信越西部B	北信越西部A
第38回	H.26.10.13 講 道 館	南 関 東	北 信 越 西 部	中 関 東	北 海 道
第39回	H.27.10.12 講 道 館	東 京	近 畿	北 信 越 西 部	南 関 東 B
第40回	H.28.10.9 講 道 館	南 関 東	北 信 越 西 部	北 関 東	中 関 東
第41回	H.29.10.8 講 道 館	南 関 東 B	近 畿	東 海 東 部	九 州
第42回	H.30.10.7 講 道 館	近 畿	北 信 越 西 部	東 北	北 関 東
第43回	R.1.10.14 講 道 館	台風の影響のため中止			
第44回	R.7.11.16 講 道 館				

日整全国少年柔道「形」競技会 栄光の記録

回	年月日／会 場	第1位	第2位	第3位	第4位
第1回	H.23.10.10 講 道 館	宮 崎 県	神 奈 川 県	東 京 都	岡 山 県
第2回	H.24.10.8 講 道 館	愛 知 県	香 川 県	三 重 県	岡 山 県
第3回	H.25.10.14 講 道 館	東 京 都	岡 山 県	福 井 県	三 重 県
第4回	H.26.10.13 講 道 館	東 京 A	青 森 A	兵 庫 県	岐 阜 県
第5回	H.27.10.12 講 道 館	愛 知 県	香 川 県	北 海 道 A	静 岡 県
第6回	H.28.10.9 講 道 館	岐 阜 県	愛 知 県	神 奈 川 県	大 阪 府
第7回	H.29.10.8 講 道 館	青 森 県	北 海 道 A	岡 山 県	三 重 県
第8回	H.30.10.7 講 道 館	兵 庫 県	青 森 県	神 奈 川 県	北 海 道 B
第9回	R.1.10.14 講 道 館	台風の影響のため中止			
第10回	R.2.11.22 講 道 館	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
第11回	R.3.11.21 講 道 館	兵 庫 県	岡 山 県	香 川 県	青 森 県
第12回	R.4.11.20 講 道 館	兵 庫 県	岡 山 県	大 阪 府	千 葉 県
第13回	R.5.11.19 講 道 館	兵 庫 県	東 京 都	大 阪 府	滋 賀 県
第14回	R.6.11.17 講 道 館	兵 庫 県	大 阪 府	青 森 県	富 山 県
第15回	R.7.11.16 講 道 館				

日整全国柔道大会「形」演武者

(敬称略・順不同)

回	年 月 日	会 場	演 技 者	所 属
第1回	S. 30. 2. 20	講 道 館	(投 の 形) (取) 蔦谷 正雄 (受) 高野 甚平	(東京都)
			(偽我流表形) (捕) 伊東 清治 (受) 関口 敏雄	(東京都)
			(無想流之形) 井上清三郎 谷本 一一	(香川県)
			(香取神道流居合術) 杉野 嘉男	(神奈川県)
			(双水執流柔術腰廻之形) 佐藤昇一郎	(東京都)
			(警視流拳法之形) (捕) 東城福三郎 (受) 鈴木 鏐	(東京都)
			(真蔭流柔術之形) (捕) 三上賢治郎 (受) 瀧沢常三郎	(東京都)
			(天神真揚流柔術之形) (捕) 関根 源内 (受) 関根 英男	(東京都)
			(天神真揚流柔術之形) (捕) 宮本 半蔵 (受) 岩佐 之	(東京都) (宮城県)
			(極 の 形) (取) 前田 武郷 (受) 仙波 忠雄	(東京都)
			(古 式 の 形) (取) 黒須 春次 (受) 藤田 政信	(東京都)
第2回	S. 53. 10. 28	講 道 館	(投 の 形) (取) 六段 渋谷 正久 (受) 五段 須藤 安通	(東京都)
			(古 式 の 形) (取) 八段 大沢貫一郎 (受) 七段 三浦 六郎	(東京都)
第3回	S. 54. 9. 1	京都旧武徳殿	(投 の 形) (取) 六段 大槻 桢美 (受) 五段 三宅 博道	(京都府)
			(古 式 の 形) (取) 八段 中村治一郎 (受) 八段 廣谷 正己	(京都府)
第4回	S. 55. 8. 30	講 道 館	(投 の 形) (取) 六段 六郷 浩庸 (受) 五段 岩崎 律義	(愛知県)
			(極 の 形) (取) 八段 渡辺利一郎 (受) 五段 鈴木 健一	(神奈川県)
第5回	S. 56. 10. 24	横 浜 文 化 体 育 館	(投 の 形) (取) 四段 林 紀博 (受) 四段 山下三樹夫	(北海道)
			(古 式 の 形) (取) 八段 島谷 一美 (受) 六段 鈴木 荘士	(宮城県)
第6回	S. 57. 9. 18	愛 知 県 ス ポ ー ツ 会 館	(投 の 形) (取) 七段 加藤 亨 (受) 七段 武原 利雄	(大分県)
			(古 式 の 形) (取) 八段 小島 吉雄 (受) 六段 稲木 博	(福井県)
第7回	S. 58. 11. 5	神 戸 市 立 中 央 体 育 館	(投 の 形) (取) 五段 湯浅 光範 (受) 五段 石岡 順三	(広島県)
			(古 式 の 形) (取) 八段 湊 庄市 (受) 八段 原田 岩雄	(徳島県)
第8回	S. 59. 10. 27	講 道 館	(極 の 形) (取) 六段 高木 志行 (受) 六段 長ヶ部孔司	(東京都)
			(古 式 の 形) (取) 八段 伊藤 秋夫 (受) 八段 三浦 六郎	(東京都)
第9回	S. 60. 10. 26	新潟市鳥谷野総合体育館武道場	(投 の 形) (取) 五段 伊東 祐男 (受) 五段 霜鳥 芳男	(新潟県)
			(古 式 の 形) (取) 七段 勝山 清一 (受) 八段 久保 照夫	(富山県)
第10回	S. 61. 10. 25	千 葉 武 道 館	(投 の 形) (取) 八段 加藤 幸夫 (受) 六段 須賀 康明	(千葉県)
			(古 式 の 形) (取) 九段 鈴木 鳥松 (受) 七段 下野 努	(茨城県)
第11回	S. 62. 10. 24	大 阪 市 立 修 道 館	(極 の 形) (取) 六段 岩田 勝 (受) 五段 松下 倫久	(大阪府)
			(古 式 の 形) (取) 八段 中井 秀雄 (受) 八段 廣谷 正己	(京都府)
第12回	S. 63. 10. 22	宮城県武道館	(投 裏 の 形) (取) 七段 工藤 兼雄 (受) 四段 工藤 克之	(秋田県)
			(古 式 の 形) (取) 九段 島谷 一美 (受) 七段 鈴木 壮士	(宮城県)
第13回	H. 元. 10. 28	京 都 市 武 道 セ ン タ ー	(五 の 形) (取) 八段 中井 秀雄 (受) 八段 廣谷 正己	(京都府)
			(極 の 形) (取) 七段 井上 彰二 (受) 六段 道家 勝昭	(京都府)
第14回	H. 2. 10. 27	埼 玉 県 立 武 道 館	(古 式 の 形) (取) 七段 中野 高男 (受) 六段 村田 次郎	(埼玉県)
			(極 の 形) (取) 七段 石田金次郎 (受) 七段 會田 俊雄	(埼玉県)
第15回	H. 3. 10. 26	岡 山 武 道 館	(極 の 形) (取) 八段 佐藤 克己 (受) 七段 坪井 昇	(岡山県)
			(起 倒 流) (取) 七段 内野 幸重 (受) 五段 大谷 崇正	(岡山県)
第16回	H. 4. 10. 4	講 道 館	(極 の 形) (取) 七段 都築 茂 (受) 七段 春日 邦人	(東京都)
			(天神真揚流・投捨の形) (取) 免許 柴田 孝一 (受) 柴田 孝和	(東京都)
第17回	H. 5. 10. 3	講 道 館	(投 の 形) (取) 六段 田中 一郎 (受) 五段 下地 秀和	(東京都)
			(五 の 形) (取) 八段 鈴木 義彦 (受) 八段 新岡 正三	(東京都)
第18回	H. 6. 10. 2	講 道 館	(極 の 形) (取) 六段 篠原 範昭 (受) 七段 長ヶ部孔司	(東京都)
			(柔 の 形) (取) 六段 梅津 勝子 (受) 三段 川島 芳江	(東京都)
第19回	H. 7. 10. 15	講 道 館	(投 の 形) (取) 七段 英 道生 (受) 六段 齊藤 英男	(神奈川県)
			(古 式 の 形) (取) 七段 中野 高男 (受) 七段 村田 次郎	(埼玉県)
第20回	H. 8. 10. 6	講 道 館	(投 の 形) (取) 六段 吉田 正治 (受) 五段 相沢 克己	(千葉県)
			(古 式 の 形) (取) 八段 下野 努 (受) 七段 鈴木 荘士	(茨城県) (宮城県)
第21回	H. 9. 10. 12	講 道 館	(投 の 形) (取) 六段 荻野 和重 (受) 五段 荻野 義之	(埼玉県)
			(古 式 の 形) (取) 七段 野村 喜好 (受) 六段 前原 幸治	(東京都)

回	年 月 日	会 場	演 技 者				所 属
第22回	H.10.10.11	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段	大藤 忠昭	(受) 五段	田島 隆行 (群馬県)
			(古 式 の 形)	(取) 七段	木下 尚光	(受) 五段	出雲 政夫 (栃木県)
第23回	H.11.10.11	講 道 館	(投 の 形)	(投) 四段	小池 正人	(受) 三段	稲見 浩一 (大阪府)
			(起倒流之形)	(取形) 七段	井上 彰二	(請立) 五段	岡島 順 (京都府)
第24回	H.12.10.9	講 道 館	(柔 の 形)			(取) 五段 (受) 四段	横山 悦子 (福井県) 大森 千草 (長野県)
			(古 式 の 形)	(取) 七段	林 岩男	(受) 六段	吉留 義幸 (鹿児島県)
第25回	H.13.10.8	講 道 館	(柔 の 形)	(取) 四段	川島 芳江	(受) 三段	鶴岡 圭 (東京都)
			(五 の 形)	(取) 七段	松本 裕司	(受) 五段	竹田 昌司 (香川県)
第26回	H.14.10.14	講 道 館	(投 の 形)	(取) 七段	室田 晴康	(受) 五段	葉名尻 任 (北海道)
			(講道館護身術)	(取) 六段	酒井 義之	(受) 六段	中村 寿一 (静岡県)
第27回	H.15.10.13	講 道 館	(柔 の 形)	(取) 六段	大久保達朗	(受) 五段	重松 哲夫 (福岡県)
			(五 の 形)	(取) 六段	末永 明信	(受) 六段	神田 雅春 (富山県)
第28回	H.16.10.11	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段	富田 康之	(受) 五段	前浜 忠成 (兵庫県)
			(古 式 の 形)	(取) 七段	齋藤 尚道	(受) 六段	奈良岡英雄 (青森県)
第29回	H.17.10.10	講 道 館	(投 の 形)	(取) 五段	渡邊 勇次	(受) 五段	篠田 善晴 (岐阜県)
			(固 の 形)	(取) 七段	山元 一孝	(受) 六段	奈須 開生 (宮崎県)
第30回	H.18.10.9	講 道 館	(古 式 の 形)	(取) 七段	原田 照夫	(受) 五段	小沢 昭夫 (埼玉県)
第31回	H.19.10.8	講 道 館	(柔 の 形)	(取) 六段	伊福 義雄	(受) 五段	甲斐 浩二 (宮崎県)
			(極 の 形)	(取) 六段	榎本 好根	(受) 五段	春日井和幸 (愛知県)
第32回	H.20.10.13	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段	内山 貴之	(受) 三段	松井 孝文 (長野県)
			(柔 の 形)	(取) 五段	相羽 秀昭	(受) 五段	森 正仁 (愛知県)
第33回	H.21.10.12	講 道 館	(柔 の 形)	(取) 六段	榎本 好根	(受) 五段	春日井和幸 (愛知県)
			(固 の 形)	(取) 六段	真中 進	(受) 六段	一ツ柳 明 (茨城県)
第34回	H.22.10.11	講 道 館	(講 道 館 護 身 術)	(取) 六段	榎本 好根	(受) 六段	中村 太 (愛知県)
				(取) 五段	甲斐 浩二	(受) 六段	伊福 義雄 (宮崎県)
			(柔 の 形)	(取) 五段	荒井 薫	(受) 四段	大橋 智洋 (栃木県)
				(取) 六段	藤川 進	(受) 五段	櫻井 太郎 (群馬県)
			(五 の 形)	(取) 七段	測辺 吉博	(受) 六段	小澤 昭夫 (埼玉県)
第35回	H.23.10.10	講 道 館	(五 の 形)	(取) 六段	細貝 昭吾	(受) 六段	藤川 進 (群馬県)
				(取) 六段	森 正仁	(受) 五段	相羽 秀昭 (愛知県)
			(柔 の 形)	(取) 初段	川村 麻衣	(受) 五段	櫻井 太郎 (群馬県)
第36回	H.24.10.8	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段	室田 次朗	(受) 六段	徳留 義見 (神奈川県)
				(取) 三段	三村 真輝	(受) 五段	藤原 靖真 (岡山県)
			(柔 の 形)	(取) 五段	青木 保宏	(受) 六段	榎本 好根 (愛知県)
			(古 式 の 形)	(取) 五段	春日井和幸	(受) 六段	中村 太 (愛知県)
第37回	H.25.10.14	講 道 館	(極 の 形)	(取) 六段	中澤 伸一	(受) 五段	中澤 正 (北海道)
			(固 の 形)	(取) 六段	夫馬喜久治	(受) 五段	春日井和幸 (愛知県)
			(柔 の 形)	(取) 六段	真中 進	(受) 五段	青木 竜也 (茨城県)
				(取) 五段	相羽 秀昭	(受) 六段	森 正仁 (愛知県)
第38回	H.26.10.13	講 道 館	(柔 の 形)	(取) 七段	横山 悦子	(受) 六段	大森 千草 (長野県)
			(固 の 形)	(取) 四段	中山 智史	(受) 四段	林 聖治 (岐阜県)
			(講道館護身術)	(取) 六段	阿部 達夫	(受) 七段	難波 英樹 (東京都)
			(五 の 形)	(取) 六段	山本 幸雄	(受) 六段	川口 稔 (福井県)
第39回	H.27.10.12	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段	藤崎 満	(受) 六段	妹尾 徹 (千葉県)
			(古 式 の 形)	(取) 七段	藤川 進	(受) 六段	細貝 昭吾 (群馬県)
				(取) 七段	見原 道生	(受) 六段	甲斐 浩二 (宮崎県)
第40回	H.28.10.9	講 道 館	(投 の 形)	(取) 五段	内山 貴之	(受) 三段	尾崎 準 (長野県)
			(固 の 形)	(取) 四段	中山 智史	(受) 四段	林 聖治 (岐阜県)
第41回	H.29.10.8	講 道 館	(古 式 の 形)	(取) 七段	藤川 進	(受) 七段	細貝 昭吾 (群馬県)
第42回	H.30.10.7	講 道 館	(固 の 形)	(取) 五段	中山 智史	(受) 五段	林 聖治 (岐阜県)
			(柔 の 形)	(取) 四段	石田 桃子	(受) 三段	石田真理子 (愛知県)

日整全国柔道大会 功勞表彰者氏名

(敬称略・順不同)

回・年月日	氏 名							
第7回 (S. 58. 11. 5)	滝沢 茂(東北)	木暮 昌利(北関東)	田村 四郎(東京)	望月 映英(東海東部)	渡辺利一郎(南関東)	松下 倫久(大阪)	工藤喜代廣(南関東)	石橋 良治(中国)
	宮本 隆(南関東)	武田 道昭(四国)	栗山 昇(北信越東部)	上田 隆三(東京)				
第8回 (S. 59. 10. 27)	田村 彰国(北関東)	吉田 義正(東海東部)	関口 孝義(北関東)	早瀬 高行(東海東部)	加藤 幸夫(南関東)	重白太慧人(中国)	篠原 博義(北信越東部)	富岡 周三(中国)
	木村 良徳(東海西部)	大川 健介(四国)	坪田 栄吉(東海西部)	橋本 保範(九州)				
第9回 (S. 60. 10. 26)	佐藤 良夫(東北)	大前 正行(東海西部)	吉田 公一(北関東)	岩井 克良(北信越西部)	見田 宮三(東海東部)	水野 勝夫(北信越西部)	宗宮 市雄(東海西部)	
第10回 (S. 61. 10. 25)	北村 守(北海道)	高宮 廣(東京)	鈴木 壮士(東北)	安藤 茂(大阪)	岩崎 健二(東北)	山口 政吉(大阪)	北爪 隆雄(北関東)	柏 固郎(大阪)
	新岡 正三(東京)	松浦 明弘(大阪)	三浦 六郎(東京)	湊 庄市(四国)	小野澤昭雄(東京)			
第11回 (S. 62. 10. 24)	日野 暢也(北海道)	雑賀 昌盛(近畿)	浅野 栄一(北信越東部)	田島 常留(九州)	村山 良治(北信越東部)	野口 幸男(九州)	伊東 雅和(東海西部)	大住 順治(中国)
第12回 (S. 63. 10. 22)	特別表彰		木暮 昌利(北関東)(10回)	外尾 真弘(北海道)	門屋 賢悟(北海道)	蕪木 和雄(北信越東部)	山浦 道夫(北関東)	石川 裕章(東海東部)
	斉藤 貢(東北)	中上 正男(大阪)	山浦 道夫(北関東)	長尾 大蔵(大阪)	池内 博彦(中関東)	西原 一鏞(大阪)	佐々木政彦(東京)	河野 弘(中国)
	稲木 博(北信越西部)	西野 和弘(近畿)						
第13回 (H. 元. 10. 28)	特別表彰		富岡 周三(中国)(10回)	五月女欣也(北関東)	室田 晴康(北海道)	加藤 文蔵(東海西部)	武田 正(東京)	田中 俊彦(東海東部)
	英 道生(南関東)	坪井 昇(中国)	武田 正(東京)	橋詰 晟(四国)	飯塚 明(東京)	清川 義郎(九州)	神田 雅春(北信越西部)	
第14回 (H. 2. 10. 27)	特別表彰		佐藤 良夫(東北)(10回)	滝沢 茂(東北)(10回)	大西 猛(北海道)	須藤 十(東北)	新井 良政(中関東)	薄井 敏朗(南関東)
	松江 隆(大阪)	中西 敏昭(大阪)						
第15回 (H. 3. 10. 26)	特別表彰		松下 倫久(大阪)(10回)	関口 明(中関東)	井出 昌明(北関東)	加藤伊三郎(中関東)	内山 富之(北信越東部)	中野 高男(中関東)
	藤崎 満(南関東)	岩下 富夫(北信越東部)	内山 富之(北信越東部)	小竹 一良(北信越西部)	東 秀光(北信越西部)	酒井 初雄(東海東部)	松本 祐司(四国)	岡田 安和(中国)
第16回 (H. 4. 10. 4)	下野 努(中関東)	上條 信治(北信越西部)	小柴徳太郎(東海西部)	橋本 誠(東海東部)	中田喜代司(東海西部)	佐藤 通泰(中国)	宮岡 健治(四国)	大住 武(四国)
	久藤 利喜(中国)	石坂 修一(九州)						
第17回 (H. 5. 10. 3)	特別表彰		小野澤昭雄(東京)(10回)	西原 一鏞(大阪)(10回)	倉井 洋治(北関東)	田中 登(南関東)	難波 英樹(東京)	大森 素久(北信越東部)
	木山 時雨(北信越西部)	武田 克彦(東海西部)	磯江 信巖(四国)	国沢 光雄(四国)				
第18回 (H. 6. 10. 2)	特別表彰		石川 裕章(東海東部)(10回)	池田 修平(北信越西部)	山口 正(東京)	三並 良雄(東海西部)	久保山 隆(九州)	
第19回 (H. 7. 10. 15)	特別表彰		宮本 隆(南関東)(15回)	富岡 周三(中国)(15回)	佐々木政彦(中関東)(10回)	五月女欣也(北関東)(10回)		
	佐藤 武(北信越東部)	瀬尾 健次(東海東部)	千葉 覚貞(北海道)	畑中 稔(中国)	山下 武(近畿)	山元 俊隆(東海東部)	小林惣重郎(東京)	広谷 正己(近畿)
	江田 三男(南関東)	川瀬 泰司(中国)	大本 広雄(北海道)					
第20回 (H. 8. 10. 6)	特別表彰		松下 倫久(大阪)(15回)	飯塚 明(東京)(10回)	大久保達朗(九州)	竹谷 齐(北海道)	平尾 良彦(近畿)	細川 清治(東海西部)
	水元 一男(中関東)	吉田 新吾(大阪)	橋本 昇(東京)					
第21回 (H. 9. 10. 12)	特別表彰		雑賀 昌盛(近畿)(10回)	松本 祐司(四国)(10回)	石田 雅明(東海東部)	柴田 秋実(北海道)	高橋 浩一(北関東)	中山 泰雄(四国)
	坂本 恒夫(東京)	佐藤 勝利(東京)						

回・年月日	氏 名			
第22回 (H. 10. 10. 11)	特別表彰 飯田 喜七(岡山) 篠原 範昭(東京) 手嶋新一郎(福岡)	佐藤 良夫(岩手) 難波 英樹(東京) 石坂 秀司(長野) 相馬 孝之(新潟) 平田 宏文(徳島)	手(15回) 京(10回) 野 内 清治(鹿児島) 濁 水野 進(静岡)	小椋 国吉(栃木) 宮本 隆弘(神奈川)
第23回 (H. 11. 10. 11)	特別表彰 稲垣 智信(北海道) 向山 一夫(山梨) 重石 一昭(大分)	英 道生(神奈川) 佐藤 太(秋田) 岩澤 勇治(静岡)	奈川(10回) 田 石田金次郎(埼玉) 岡 山下 淳(大阪)	會田 俊雄(埼玉) 神原 和成(広島)
第24回 (H. 12. 10. 9)	特別表彰 佐野 秀明(東京)	滝沢 茂(青森) 小竹 一良(富山) 玉川 雅淳(愛知)	森(15回) 山(10回) 知 吉田 篤生(岐阜)	神田 雅春(富山) 磯田 實(兵庫)
第25回 (H. 13. 10. 8)	特別表彰 大澤 均(群馬) 伊藤 孝彦(三重)	富岡 周三(岡山) 薄井 敏朗(千葉) 久乗 崇(神奈川) 渡辺 剛(山口)	山(20回) 葉(10回) 奈川 加藤 勝範(新潟) 口 富岡 利仁(香川)	佐々木政彦(埼玉) 国澤 光雄(高知) 北浦 健司(石川)
第26回 (H. 14. 10. 14)	特別表彰 工藤 克之(秋田) 吉野 道夫(神奈川) 海津 和正(東京) 酒井 義之(静岡)	倉井 洋治(栃木) 吉田 新吾(大阪) 山中 宏之(秋田) 綱井 照高(東京) 西村 義人(東京) 諸山 和美(愛知)	木(10回) 阪(10回) 田 雨谷 紀雄(茨城) 松岡 慶樹(東京) 別所 道記(東京) 土屋 靖(和歌山)	岩下 富夫(長野) 中山 泰雄(高知) 狩野 浩一(群馬) 吉井 利夫(東京) 星野 力(新潟)
第27回 (H. 15. 10. 13)	特別表彰 佐藤 裕美(北海道) 海野 富夫(埼玉) 前田 武昭(東京) 横山 満(東京) 高須賀靖彦(東京) 山本 幸雄(福岡)	難波 英樹(東京) 長ヶ部孔司(山形) 斎藤 和成(千葉) 宇佐美進三(東京) 高木 志行(東京) 今藤 邦宏(東京) 篠田 善晴(岐阜)	京(15回) 形 秋元 利幸(埼玉) 葉 安蒜 松市(千葉) 京 梅津 勝子(東京) 京 都築 茂(東京) 京 高橋 久雄(東京) 阜 西尾 勝彦(奈良)	田中 俊彦(愛知) 関根 正幸(埼玉) 小坂 敏幸(千葉) 田中 一郎(東京) 池内 雅胤(東京) 伊藤 満雄(東京) 山元 一孝(宮崎)
第28回 (H. 16. 10. 11)	特別表彰 築瀬 豊(栃木) 丸田 克幸(石川)	英 道生(神奈川) 稲垣 智信(北海道) 岩澤 勇治(静岡) 平尾 良彦(滋賀) 吉澤 賢二(栃木) 八本木通秋(福岡)	奈川(15回) 海 道(10回) 岡(10回) 賀(10回) 木 嶋村 和彦(群馬) 井 森 政彦(大分)	松本 祐司(香川) 小椋 国吉(栃木) 関口 明(埼玉) 芹澤 秀史(神奈川)
第29回 (H. 17. 10. 10)	特別表彰 有馬 昇(秋田) 加藤 彰一(愛知) 田中 義昭(大阪) 松井 清忠(広島)	五月女欣也(栃木) 佐藤 太(秋田) 神原 和成(広島) 大藤 忠昭(群馬) 紙谷 建生(愛知) 平田 和義(大阪) 鎌倉 和広(香川)	木(15回) 田(10回) 島(10回) 馬 高橋 洋一(埼玉) 知 黒氏 憲(愛知) 阪 尾高 博(岡山) 川 鈴木 孝年(愛媛)	雑賀 昌盛(兵庫) 橋本 誠(三重) 須賀 康明(千葉) 渡邊 浩二(岐阜) 河野 誠(広島)
第30回 (H. 18. 10. 9)	特別表彰 宮嶋 隆(福岡) 吉田 孝(千葉) 竹野 敬治(石川) 林 岩男(鹿児島)	久乗 崇(神奈川) 宇井 肇(栃木) 吉田 正治(千葉) 川口 稔(福岡)	奈川(10回) 木 湊辺 吉博(埼玉) 葉 斉藤 英男(神奈川) 井 森川 雄策(山口)	伊藤 孝彦(三重) 村田 次郎(埼玉) 渡辺 勝男(神奈川) 檜山 尚浩(福岡)
第31回 (H. 19. 10. 8)	特別表彰 佐々木辰雄(北海道) 阿部 松雄(新潟) 秋山 啓二(大阪) 塩川 哲也(福岡)	別所 道記(東京) 山下 淳(大阪) 中村 和志(北海道) 斉藤 公志郎(長野) 牛島 庸夫(大阪)	京(10回) 阪(10回) 道 新井 博海(埼玉) 野 竹上 勝(愛知) 阪 桂 剛(大阪)	諸山 和美(愛知) 佐々木和行(東京) 石津 佳和(奈良) 中谷 弘(山口)
第32回 (H. 20. 10. 13)	特別表彰 草原 征司(北海道) 荻野 義之(埼玉) 吉川 政寛(石川)	岩下 富夫(長野) 石坂 修一(福岡) 竹内 公悦(青森) 森 暁夫(神奈川) 山根 一人(岡山)	野(15回) 岡(10回) 森 成田 正人(青森) 奈川 小島居寛仁(山梨) 山	佐藤 裕美(北海道) 藤川 進(群馬) 下地 秀和(東京)

回・年月日	氏 名			
第33回 (H. 21. 10. 12)	特別表彰 市川 建(栃 木) 大澤 正英(山 梨) 小倉 弘行(石 川)	難波 英樹(東 京) 岩澤 勇治(静 岡) 嶋村 和彦(群 馬) 岡本 雅信(千 葉) 立河 洋(東 京) 橋本 覚(三 重)	京(20回) 岡(15回) 馬(10回) 葉 森澤 伊東 竹谷	稲垣 智信(北 海 道)(15回) 有馬 昇(秋 田)(10回) 佐野 秀明(東 京)(10回) 秀一(千 葉) 根岸 清道(神 奈 川) 根岸 清道(神 奈 川) 牛木 幹人(新 潟) 坂本 慎吾(宮 崎)
第34回 (H. 22. 10. 11)	特別表彰 丹尾 辰彦(茨 城) 平野 相徳(和 歌 山) 奈須 開生(宮 崎)	五月女欣也(栃 木) 宮本 隆弘(神 奈 川) 新井 丈夫(埼 玉) 正木 一将(和 歌 山)	(20回) (10回) 宮越 務(富 山) 小池 正人(大 阪)	高橋 洋一(埼 玉)(10回) 平田 和義(大 阪)(10回) 山本 俊広(京 都) 藤原 澄男(岡 山)
第35回 (H. 23. 10. 10)	特別表彰 工藤 渉(青 森) 畑山 元政(東 京) 三並 孝豪(岐 阜)	薄井 敏朗(千 葉) 川口 稔(福 井) 檜山 尚浩(福 岡) 一ツ柳 明(茨 城) 岩下 貴士(長 野) 吉本 大輔(高 知)	(15回) (10回) (10回) 登本 茂芳(埼 玉) 高塚 剣(愛 知) 小林 信哉(福 岡)	狩野 浩一(群 馬)(10回) 森川 雄策(山 口)(10回) 渡邊 秀樹(山 梨) 中井 孝好(三 重) 平山 隆裕(佐 賀)
第36回 (H. 24. 10. 8)	特別表彰 高木 啓光(群 馬) 大村 昌弘(東 京) 河合 優(富 山) 茂木 春喜(高 知)	別所 道記(東 京) 鈴木 孝年(愛 媛) 細谷 吉隆(千 葉) 岡本 栄治(東 京) 西岡 正訓(三 重) 伊福 義雄(宮 崎)	(15回) (10回) 車 耕作(神 奈 川) 古谷 富治(新 潟) 細野 勝己(岐 阜) 黒氏 憲(愛 知)(10回)	黒氏 憲(愛 知)(10回) 小川 高巧(神 奈 川) 小林 修(長 野) 小田 剛(大 阪)
第37回 (H. 25. 10. 14)	特別表彰 新井 伸章(埼 玉) 坂本 周作(神 奈 川) 原 豊(東 京) 黒田 善治(和 歌 山)	佐藤 裕美(北 海 道) 桂 剛(大 阪) 富岡 利仁(香 川) 高橋 靖(埼 玉) 上本 英彦(東 京) 北村 公(新 潟) 石居 謙二(大 阪)	(15回) (10回) (10回) 大友 隆雄(神 奈 川) 木目沢哲哉(東 京) 榎本 好根(愛 知) 古味 直憲(高 知)	神原 和成(広 島)(15回) 中谷 弘(山 口)(10回) 加藤 学(神 奈 川) 津久井佑隆(東 京) 湊谷 知幹(京 都) 重松 哲夫(福 岡)
第38回 (H. 26. 10. 13)	特別表彰 高橋 一夫(北 海 道) 奥川 賢一(東 京)	岩澤 勇治(静 岡) 牛木 幹人(新 潟) 北浦 健司(石 川) 中澤 伸一(北 海 道) 城寶 忠信(石 川)	(20回) (10回) (10回) 徳留 義見(神 奈 川) 田中 寿人(石 川)	小倉 弘行(石 川)(10回) 篠田 善晴(岐 阜)(10回) 豊島 公(東 京)
第39回 (H. 27. 10. 12)	特別表彰 佐藤 克広(北 海 道) 妹尾 徹(千 葉 県) 村山 洸介(長 野 県) 玉山 晋治(大 阪 府)	小椋 国吉(栃 木 県) 和久 朋行(北 海 道) 松本 鉄雄(神 奈 川 県) 一瀬 克紘(静 岡 県) 樋口 真臣(大 阪 府)	(15回) 大河原 孝(岩 手 県) 杉本 秀人(東 京 都) 中山 智史(岐 阜 県) 岡本 雅信(千 葉 県)(10回)	岡本 雅信(千 葉 県)(10回) 佐藤 昭彦(宮 城 県) 斉藤 文教(東 京 都) 大矢 八平(兵 庫 県)
第40回 (H. 28. 10. 9)	特別表彰 筒井 寛幸(北 海 道) 渡邊 健司(千 葉 県) 札堂 勇(三 重 県)	高橋 洋一(埼 玉 県) 岩下 貴士(長 野 県) 石田 雅明(愛 知 県) 松本 明(茨 城 道) 松崎 勝美(神 奈 川 県) 片田 敏司(岐 阜 県)	(15回) (10回) (10回) 刈屋 遵(栃 木 県) 渡邊 易彦(山 梨 都) 多田 慎吾(香 川 県)	森川 雄策(山 口 県)(15回) 八本木通秋(福 井 県)(10回) 田島 隆行(群 馬 県) 春日井和幸(愛 知 都) 安東 鉄男(大 分 県)
第41回 (H. 29. 10. 8)	特別表彰 澤田 哲也(北 海 道) 吉田 卓実(静 岡 県)	嶋村 和彦(群 馬 県) 山下 淳(大 阪 府) 吉本 大輔(高 知 県) 金子 哲久(埼 玉 県) 相羽 秀昭(愛 知 県)	(15回) (15回) (10回) 井上 直哉(東 京 都) 馬場 健太郎(熊 本 県)	檜山 尚浩(福 岡 県)(15回) 工藤 渉(青 森 県)(10回) 和田 雅史(東 京 都)
第42回 (H. 30. 10. 7)	特別表彰	薄井 敏朗(千 葉 県) 平田 和義(大 阪 府) 登本 茂芳(埼 玉 県) 斉藤 公志郎(長 野 県) 古味 直憲(高 知 県)	(20回) (15回) (10回) (10回) (10回)	桂 剛(大 阪 府)(15回) 新井 伸章(埼 玉 県)(10回) 坂本 周作(神 奈 川 県)(10回) 湊谷 知幹(京 都 府)(10回)

回・年月日	氏 名							
第42回 (H. 30. 10. 7)	有櫛 裕樹(北 海 道)	木村 清徳(宮 城 県)	野田 康二(宮 城 県)	松田 幸泰(秋 田 県)				
	高橋 喜久雄(山 形 県)	眞中 進(茨 城 県)	倉井 康雄(栃 木 県)	荻野 和重(埼 玉 県)				
	村田 四郎(埼 玉 県)	室田 次朗(神奈川県)	渡辺 直也(山 梨 県)	内山 貴之(長 野 県)				
	佐々木 西盛(福 井 県)	佐藤 泰史(静 岡 県)	渡邊 正人(静 岡 県)	森 正仁(愛 知 県)				
	羽田野 剛(愛 知 県)	川崎 洋平(三 重 県)	日下部 正樹(岐 阜 県)	渡邊 勇次(岐 阜 県)				
	久西 睦人(滋 賀 県)	杉尾 裕司(滋 賀 県)	ガバートル・フデムツ(京 都 府)	井上 彰二(京 都 府)				
	大西 辰博(京 都 府)	梶谷 登(奈 良 県)	磯田 和伸(兵 庫 県)	伊藤 和仁(大 阪 府)				
	田村 修(広 島 県)	若月 宏之(山 口 県)	山口 剛志(山 口 県)	河邊 法隆(香 川 県)				
	大平 篤(香 川 県)	音泉 秀樹(香 川 県)	沖 秀和(愛 媛 県)	魚崎 陽一郎(愛 媛 県)				
	亀岡 英仁(愛 媛 県)	堀 敏夫(徳 島 県)	永竿 茂男(大 分 県)	今村 昭紀(大 分 県)				
古澤 均(佐 賀 県)	兵動 信博(佐 賀 県)	清崎 威朗(熊 本 県)	林 岩宏(鹿 児 島 県)					
第43回 (R. 1 . 10. 14)	特別表彰		宮本 隆弘(神奈川県)(15 回)					
			根岸 清道(神奈川県)(10 回)	田中 寿人(石川県)(10 回)				
			茂木 春喜(高 知 県)(10 回)					
	工藤 重孝(北 海 道)	西尾 義裕(北 海 道)	葉名尻 亘(北 海 道)	渡部 康光(宮 城 県)				
	相沢 寿(茨 城 県)	石井 洋(群 馬 県)	小野塚 弘(群 馬 県)	根岸 誉和(群 馬 県)				
	渡辺 和洋(群 馬 県)	渡辺 良行(群 馬 県)	渡邊 公(千 葉 県)	清水 泰平(神奈川県)				
	松村 直行(長 野 県)	浅井 友哉(愛 知 県)	古市 博己(三 重 県)	岡田 達也(京 都 府)				
	木村 友慈(奈 良 県)	木村 正明(和歌山県)	山口 真一(大 阪 府)	田中 栄一(岡 山 県)				
	福井 宏治(愛 媛 県)	見原 道生(宮 崎 県)						

日 整 会 歌

作詞 永井敬士

作曲 飯沼良雄

堂々と *mf*

や わ ら の み ー ち ー に せ い を ー う ー け

ひ ー と の ー い の ち を ま も る た め

cresc.

と う と き わ ざ を つ た え た る わ

f *ff*

れ ー ら に っ せ い ー じ ん に た つ

日 整 会 歌

作詞 永井敬士
作曲 飯沼良雄

一、やわらの道に 生をうけ

人の命を 守るため

とうとき技を 伝えたる

われら日整 仁に起つ

二、至難の道を 歩み来て

今日の栄を うち立てし

先達の意気 たつとびて

われら気高く 仁に起つ

三、はるけき道は けわしくも

共にたずさえ 和を広げ

学びの道に 夢たくし

われら日整 仁に起つ